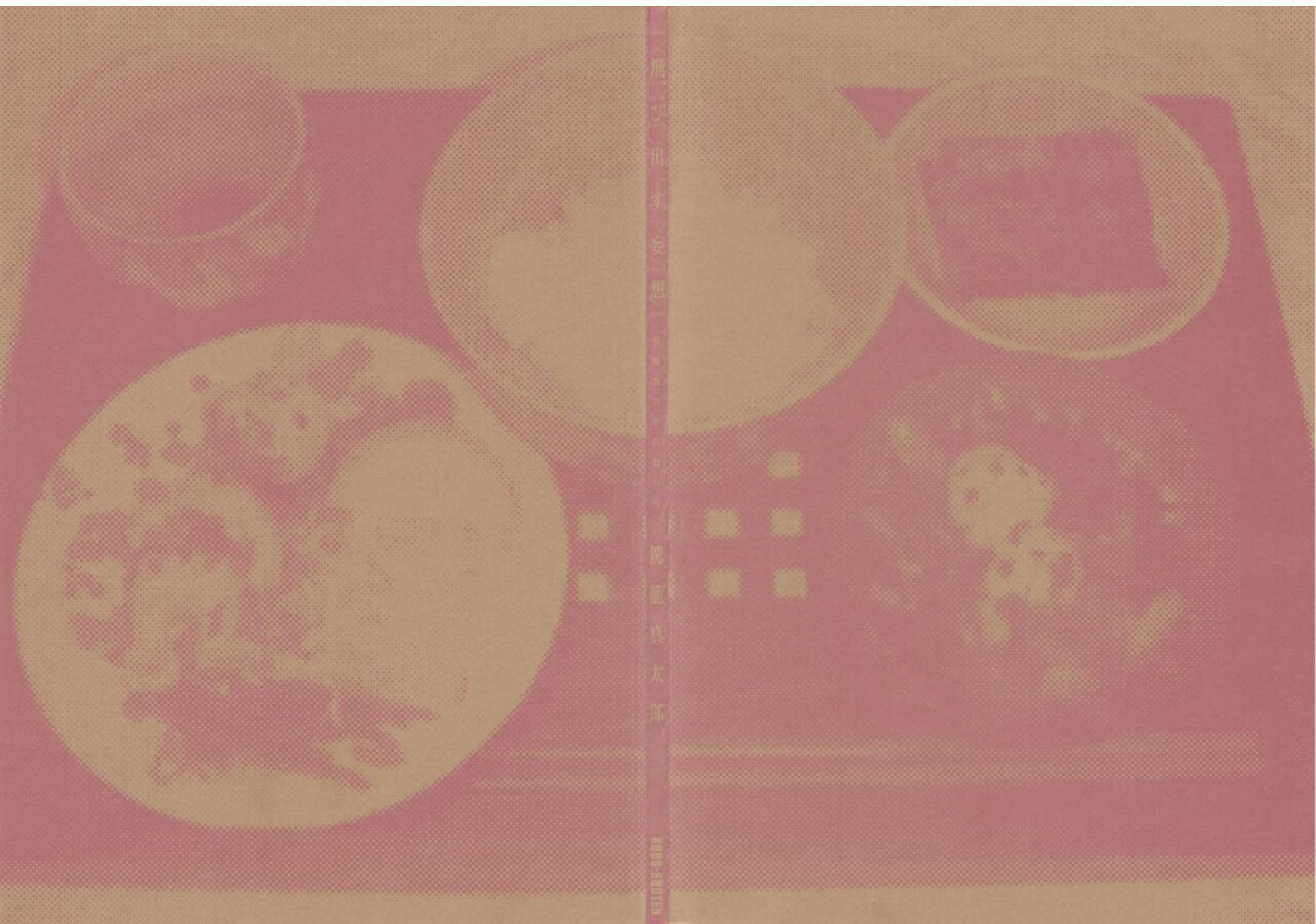






駕籠真太郎コミックス
好評発売中!!
人間以上 凸凹ニフオマニア
全巻 全5巻 全巻 全5巻

WILLIAMS STORE

妄想工房、駕籠真太郎の脳内
世界が、ついに野に放たれた!!

WILLIAMS STORE
駕籠真太郎の妄想 (目次より)
特殊玩具妄想、ガチャポン妄想、ふんこ球妄想、没頭アート妄想、ジオラマ妄想
全巻 全5巻 全巻 全5巻

●カバー・装丁・イラスト作成……— 駕籠真太郎



tobidasu mousou
shintarou kago

飛 び 出 す 妄 想
籠 真 太 郎 因 数 分 解 太

罵 籠 真 太 郎 因 数 分 解 太 郎

表紙	1
目次	2
01 同人誌妄想	4
02 展示妄想之一「A7」	6
03 展示妄想之二「chain」	8
04 特殊玩具妄想	10
05 ジオラマ妄想「カラスの被害」	12
06 ジオラマ妄想「白線までお下り下さい」	13
07 イベント妄想之一【コレモノ南】	14
08 ガチャボン妄想 ガチャボン作り方 ガチャボンマンガ	16

17 巨大女妄想 巨大女責め地獄	40
18 フライヤー妄想 妃玩華	42
19 実験妄想之二 実験漫画	44
20 妄想イラスト館⑤	48
21 妄想文章	49
22 RPG妄想	54
23 サイン会妄想 喪服サイン会	56
24 瀧岡アート妄想	57
25 女子高生大量虐殺妄想	58
26 実験妄想之三 奥付	60 64

09 イベント妄想之二【怪奇青い小屋】	22
映画コンテ	
10 妄想文章	26
11 実験妄想之一	28
12 うんこ祭妄想 うんこ祭の内容 うんこ祭マンガ	32
13 妄想イラスト館①	36
14 妄想イラスト館②	37
15 妄想イラスト館③	38
16 妄想イラスト館④	39

駕籠真太郎妄想の系譜

1988年6月、雑誌「コミックボックス」誌上にて妄想世界の2次元展開を開始する。翌年、久保書店「レモンビートル」誌上にて「GODZILLA」掲載。以前から脳内に渦巻いていた「巨大女」妄想の作品化が実現する。これはシリーズとして同誌に数誌掲載され1990年に発行された初単行本「人間以上」にも収録、駕籠の妄想がまとまった形で書店に並ぶこととなった。以後、特殊な妄想をさまざまな商業誌に垂れ流し続け、1999年「輝け!大東亜共栄圏」、「喜劇駅前虐殺」にて駕籠脳内妄想が爆発する。駕籠の妄想はそれだけで納まることはせず、一般商業誌では掲載不可能な妄想は同人誌という形で、さらにはグループ展示会という発表の場を得ると妄想の立体化に着手。立体化妄想はその後商品として販売されたり、ガチャボンとして店頭で垂れ流されることとなった。当単行本は、これまで駕籠が流し続けた妄想（特に漫画作品以外）をまとめたものである。

1998年ごろ（記録を取っていなかったので正確な年は不明）駕籠真太郎は東京ビックサイトで夏と冬に年2回開催される「コミックマーケット」に初参加する。それまでは同人誌というものにまったく興味なかった駕籠だが、その当時アシスタント仕事をしていた漫画家のもとで一緒に仕事していた人間が同人誌活動を行っており、短期間でかなりの金銭を取得できるという事実を知り同人誌製作を決定する。とはいえ初めはどのくらいの部数が売れるかまったく予測できなかったため、弱気に20部部をコンビニコピーを駆使して製作する。この時駕籠はまだパソコンすら導入していなかったで「駕籠真太郎」という漫画家の世間的な知名度がどれくらいのもなのかわからなかった。それを探るためという目的もあったのだ。



駕籠真太郎

印度で乱数特別編

印度で乱数

駕籠真太郎



総力特集
HPOは実在するか？！
空想科学博覧会
空想科学博覧会を襲撃す
風奇四コマ
喝んでるのは誰のん



同人誌第一弾。
コピー誌で部数は
20部ほど。少女
をひたすら虐待す
るだけの漫画「空
想科学博覧会を襲
撃す」収録。



第二弾。製作直前に東北に旅行に行っており、東北のデューブスポット旅行記をメインにしている。漫画家2人が執筆協力。

第三弾。「輝け!大東亜共栄圏」を基にした、通常単行本では描写できないネタを含んでいる。自身のバチものカードコレクションも。



第四弾。架空戦車RPG「ファイナルチャイニーズIV」の攻略図解がメインになっている。敵モンスター図鑑、魔法図鑑など。

2002年12月3日より6日間、渋谷のギャラリー「LE DECO」にてデザイナー永井アラタ氏主宰で展示会「A7」が開催された。参加者はイラストレーター、デザイナー、漫画家など多種多様。漫画家が展示を行うとなると真っ先に思い浮かぶのが漫画の原画、あるいはイラストだが罵詈雑言はそれでは面白くないと考え駄菓子屋で売っているくじ引きおもちゃというコンセプトで作品を製作。自主制作したアイテムを小袋に詰めて壁に並べ、一回100円でくじを引いてもらって当たったものを進呈する、という形式をとった。アイテムもあくまで安っぽさが大前提。くじを引く来客が多ければその分展示物が減ってしまい、展示会半ばで展示物がなくなってしまう危険もあるが実際は終了まで売れ残った。



「壁挿入防御パネ」女性の性器にパネの部分が入り口に向けるように挿入しておく。レイプされた時、気を取りしないうちに相手求めてきた時に有効。



「女釣り用ルアー」男性器の形状をしたルアー。糸を巻いて釣果などにたどり着くとおくと好きな女性に食いついてくる罠のルアー。



「警告用せっけん」せっけんの中実にはカミソリが仕込まれている。犯罪を警告する可能性がある一般人に警告を促す等に使用する。



「いじめセット」上履きに入れたり椅子に上りて貼る。貼る側はシカトするための耳栓。背中、腰に貼る。張り紙の3点セット。



「忌中! 葬式セット」特性オシロイとお清めの塩。鏡、ろうそく、マツチの4点セット。出張先やパッパリ葬式に出会ったときこれに安心。



「でらちゃんねるセット」コンドームに穿孔する針。外出した時を待てるポイント。精液を収納する小瓶。穴あきコンドームの4点セット。



「即断放火セット」放火用マッチ。火を付けやすくする新聞紙の4点セット。マッチをシカトしてすべてを灰にしたくった時に便利。



「ドッキリ 死体」女性死体の顔に入れやすくする。ローション。男性死体の顔を配る。死体の顔の4点セット。



「絞殺用ロープ」男性を絞殺するためのロープ。陰茎を切断するカミソリ。陰茎を包む布。陰茎の保護。絞殺用の4点セット。

(とくしゅがんでもうそう)



「女人釣りルアー」 450円

これで女も入れ喰い状態！もてなかったあなたも女体盛り三昧。



「びっくり目玉眼帯」 350円

眼帯ではとても御えられない重症眼病！パーティグッズに最適。



「必勝だるま」 1000円

選挙や受験の勝利のあかつきには目玉を入れます。



(とくしゅがんでもうそう)



「うんこ噴出人形」 450円

へび花火を応用した愉快な脱糞人形。キャンプファイヤーの余興にすれば盛り上がること間違い！



肛門にへび花火をつめる。



線香などで点火。



もりもりとんこが出てきます。



「立体模型・少女木馬責め」 2500円

江戸時代に拷問として使用された三角木馬責めを再現！股間を鮮血で染め悶絶する少女の苦悶をあなたの部屋に！



(じおらまもうそう)

ゴミ捨て場にビニール袋にくるまれて捨てられているバラバラ死体が、早朝カラスによって荒らされ見つかってしまうという情景をジオラマ化したもの。

カラスの被害パッケージ

カラスの被害セット内容

カラスの被害
ジオラマ解説カラスの被害
完成写真

(じおらまもうそう)

構内アナウンスによる注意にもかかわらず白線を越えてしまった女子高生の成れの果てをジオラマ化。

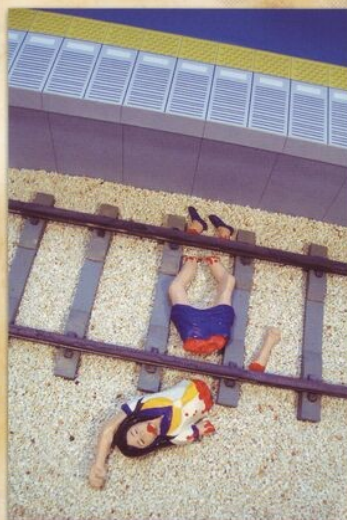
白線までお下がり下さいパッケージ



白線までお下がり下さいセット内容



白線までお下がり下さい完成写真



2003年5月17日、下北沢のCAVE-BEにてイベント「コワレモノ侍」が開催される。イベント内容は、バンドミュージシャンによる演奏、劇団によるパフォーマンスなど。その中で馬鹿はD.J.をすることになった。D.J.自体は以前展示会「A7」におけるオールナイトイベントで経験済みであった。「A7」ではかける楽曲はなるべく、いわゆるクラブイベントでは絶対流れないような、たとえば「ピンポンパン体操」といった音楽を使用。今回も同一趣旨で考え、すべてを「音頭」で統一させることにした。イベント第二回は2003年10月13日、場所は高円寺20000V。第三回は2004年3月13日、場所は渋谷青い部屋。現在まで都合3回、「コワレモノ侍」名義のイベントは開催されていて、その都度馬鹿はフライヤーイラストおよび音頭D.J.を担当している。



イベント内でD.J.で連曲した音頭の一部を紹介。「風雲!たけし城音頭」(たけし軍団)、「エリマキトカゲ音頭」(かしわ哲)、「ルパン音頭」(三波春夫)、「おしん音頭」(金沢明子)、「餃子ちゃん音頭」(大塚敬子)、「東京世田谷ボロ市音頭」(大島とみ子)、「デンジャラス音頭」(桂高丸、桂菊丸)、「キョシー音頭」(渡辺正行、島崎俊郎)、「ゴーゴー踊り・日本音頭」(中村富士夫)、「バチスロ音頭」(阿部栄光)、「若手わんこそば音頭」(内村まこと)、「どんぶり音頭」(林家こん平)、「おっしゃる通りです音頭」(バラクーダー)、「スポーツ音頭」(三波春夫)、「カラオケ音頭」(神楽坂かおる)、「ゴジラ音頭」(ビクター少年民謡会)、「リカちゃん音頭」(香山リカ)、「しあわせ音頭」(天地総子)、「スットコ成金音頭」(大瀧しのぶ)、「ありがとう音頭」(バラクーダー)、「アイエエ音頭」(ミスターエド)、「競艇音頭」(ジュン友美)、「イッシー音頭」(宮原おさむ)、「ニッコリ音頭」(三波春夫)、「かまて音頭」(大竹しのぶ)、「ゲートボール音頭」(山田太郎ほか)、「交通安全音頭」(高城みゆき)、「ドラゴン音頭」(青空ほしお)、「かもねぎ音頭」(中川レオ)、「フツチー音頭」(あらきなおや)、「ノリビー音頭」(湯井法子)、「結構だね音頭」(坂本九)、「日本全国酒飲み音頭」(バラクーダー)、「上のヒト音頭」(なぎら健一)、「カーブ音頭」(富永一朗)、「ケロヨン音頭」(ケロヨン)、「ハットリくん音頭」(ハットリくん)、「ど根性カエル音頭」(石川進)、「電線音頭」(伊東四郎)、「小松政夫、デンセンマン」などなど。音頭蒐集は馬鹿真太郎のライフワークのひとつであり、中古レコード屋やネットオークションなどを駆使して集めまくっている。音頭はコミックソングのバリエーションのひとつでもあり「音頭」とつく楽曲は無数に存在する。

イベント第一弾のフライヤー用に描いたイラスト。馬鹿本来の内臓とかうんことかのイメージを極力排した、愉快で変な印象を与えるものを目指した。



イベント第二弾用のイラスト。今回は出演者の肖像画を入れてほしいとの要望があったので、バンドの主要メンバーを描いた。似顔絵は難しい。

イベント第三弾用のイラスト。一弾、二弾が人間の顔メインだったので今回はシマウマを描いた。なぜシマウマかなのは特に意味はない。マイブームだったかも。



高円寺文庫センターで単行本『駅前浪漫奇行』発売記念サイン会を行うおり、単にサイン会だけではつまらないと思ったので特別付録をつけることになる。そのひとつが、「A7」でのくじ引き。それと大便ガチャポン。大便自体は「A7」でも景品のひとつになっていた「軟便」「とぐろ便」「極太便」。そして新規に制作した「超極太便」の4種類、うち「軟便」「極太便」をカラーを2バージョンつくり合計6種類とした。のちに知人の古着屋店頭で置かせてもらうこととなり、「バラバラ死体」を新規製作する。

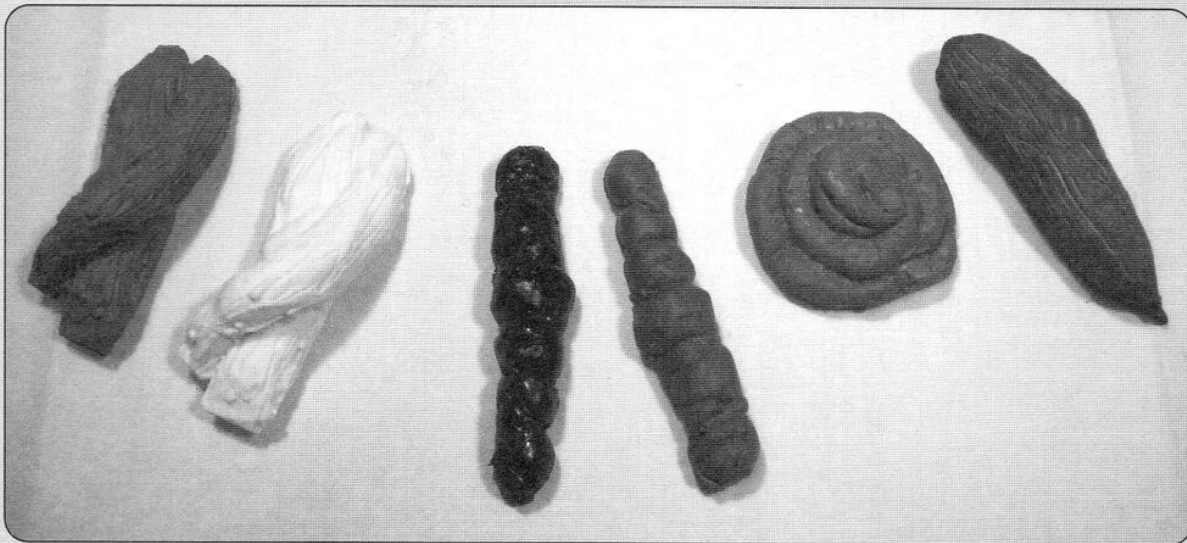


生活シリーズ 日本の大便の台紙



日本の怪奇シリーズ バラバラ死体の台紙

(がちゃほんもうそう)

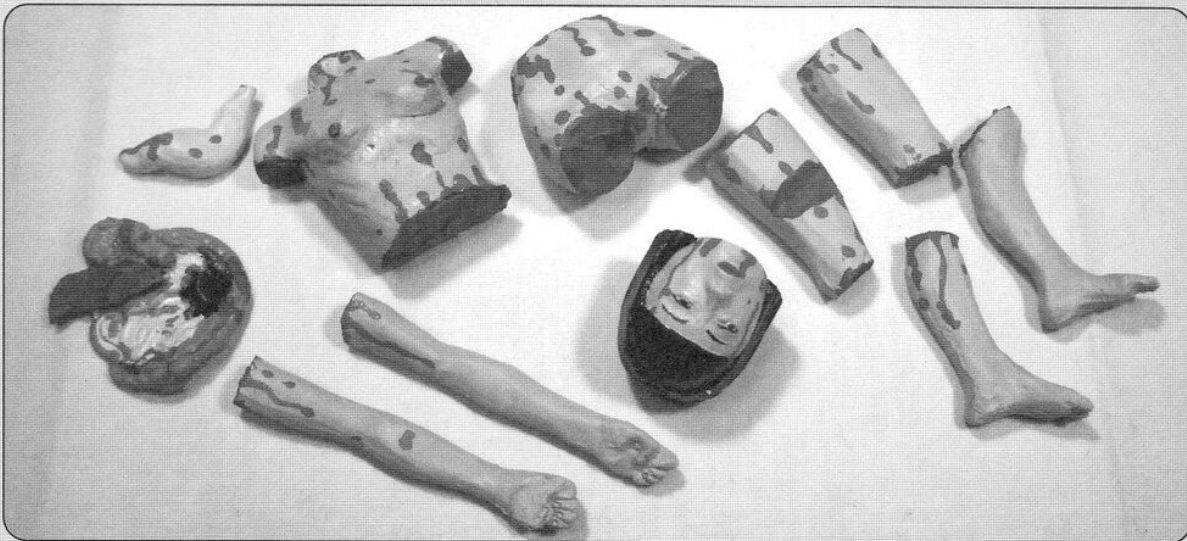


とぐろ便、固形便、固形便(イカ墨パスタ食後)、軟便、軟便(レントゲン撮影後)、極太便の6種。

生活シリーズ
日本の大便

小さなお子様が誤飲する危険があるの注意しましょう。
<http://www1.odn.ne.jp/~adc52520>

実際の商品はイラストと異なる場合があります。



頭部、右腕、左腕、右太もも、左太もも、右足下、左足下、上半身、下半身、内臓、胃の9種。

日本の怪奇シリーズ

パラパラ死体
全9種

対象年齢10歳以上
小さなお子様が誤飲する危険があるの注意しましょう。

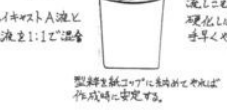
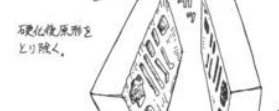


※腕は2本で、足は4パーツでワンセットです

☆ 固形便の場合

大便フィギュア作成法
【初期バージョン】

☆ どんぐり便の場合

バラバラ死体作成法
【進化バージョン】

うんこガチャポンをやると思った
そもそものきっかけは、ネットで
某オークションサイトを覗いたこと
による。

む？
ガチャポンの
マシンが
出品されて
いるのか！

といっても個人の
出品ではなく会社が
製品を出品していた
のだが。

家の中に
ガチャポンの
マシンがあると
面白いなあ



と考え
約2万5千円で
マシンを落札
(というか購入)

さてさてその商品が
届いたのだが・・・。

待てよ・・・

こいつを使って
本当にガチャポンを
売れないだろうか？

さっそく高円寺にて
古着屋を営んでいる
知人に相談してみる。



おー、
ええよ

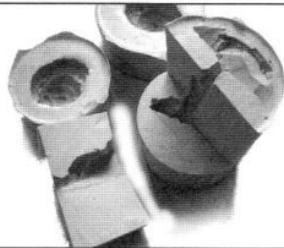
つーわけで
置いてもらえん
だろか？

で、古着屋の店頭に
設置させてもらうことと
なったのだがさて問題は
その中身。



そうだ！
前に展示で使った
うんこを売ろう！

で、さっそく以前使用した
シリコンの型枠でうんこを
量産。



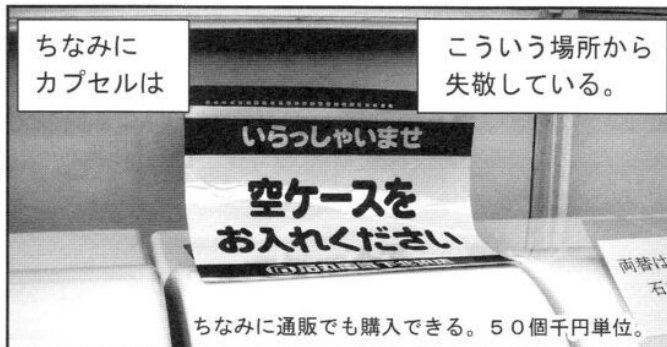
カプセル内に入れる紙と
台紙を製作。



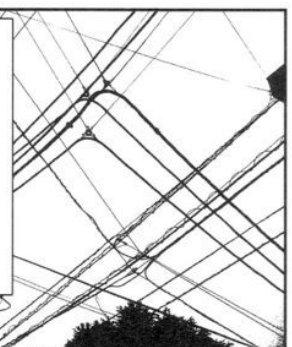
店頭を設置する。

ちなみに
カプセルは

こういう場所から
失敬している。



実際、売れるのかどうか
よく分からなかったが
もの珍しさで購入する人間は
多少はいるに違いないと
思っていた。
何といても変なもの好きが
集まる高円寺である。



で、ふたを開けると

えーマジ
うんこだって！



若い女性が！

ママ
買ってー



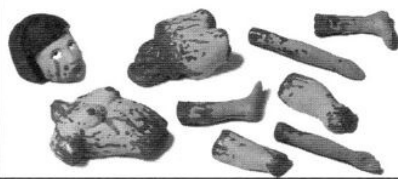
子供が！

見ちゃ駄目よ！

そんな感じでだいたい
ひと月に10～20個は
売れただろうか？



こりゃいける！というわけで
第二段「バラバラ死体」を
製作する。



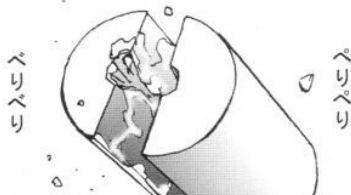
一部のマニアの目にもとまったようで
テレビの深夜番組で松〇呉一氏が紹介したり
雑誌「散〇の達人」で紹介されたりした。

作っていく上で
細かいトラブルも
多い。



材料が床に垂れて凝固すると
固まって剥がれなかったり。

2種類の液体の混合率を間違え
うまく固まらず型をオシャカに
してしまったり。

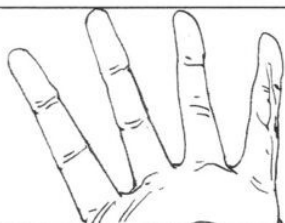


削っている際中
カッターで小指を
ざっくり切って
一面血の海になったり。

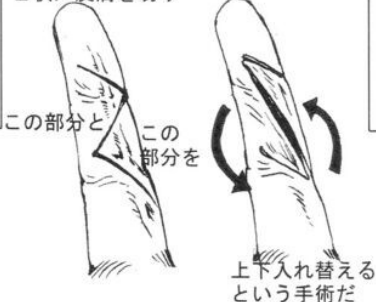


ぎゃーっ

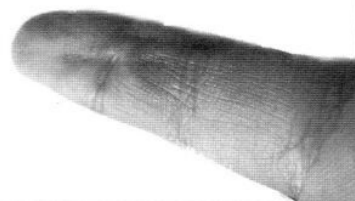
ちなみに整形外科の医者に
言わせると、指の怪我というのは
手術で治すのが難しいらしく。



Z状に皮膚を切り



ヘタすると入院の必要もあるとのこと。
面倒くさいので障害者として生きていく
ことを決意する。



これまでは古着屋のみで販売
していたのだが自分のHPで
ガチャポン情報を載せていた
ところ・・・。

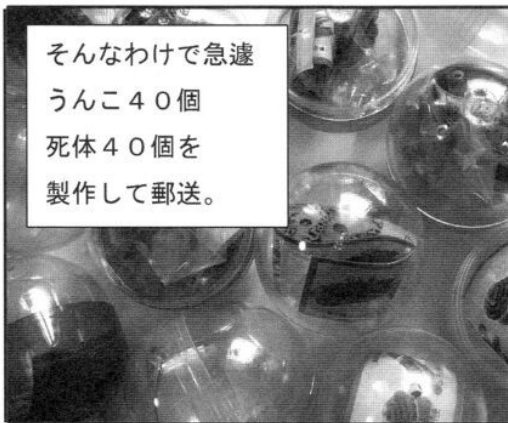
ガチャポンの
卸販売は
やって
やっしやらない
のですか？



ガチャポンの発注が！

えっっ？

そんなわけで早速
うんこ40個
死体40個を
製作して郵送。



そののち別の小売店からも
うんこ50個死体50個の
注文があった。

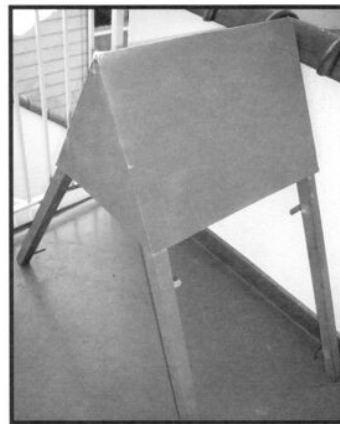


やった！
あらたな商売展開を
見つけたぞ！

造形、着色、梱包などろもろの作業を
どんなに頑張っても作れる量は一日20
～30個がいいところ。ひと月では600
～900個。販売価格が一個200円でうち
2割を店に納めるので一個160円。とす
るとひと月の儲けは96000～144000円。
これではバイト並みの収入である。ガチ
ャポン長者の道は遙か遠いのだ。

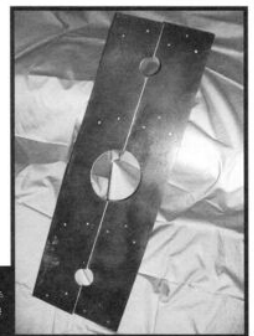
2003年11月24日、渋谷の「青い部屋」でイベント「怪奇青い小屋」の第一弾が開催された。高瀬真太郎はイベントのフライヤーイラストを担当。それだけでは少々物足りないので、高瀬は自主映画を製作上映することになった。題して「リストカッター馬子」。知人で実際にリストカットを趣味としている女性を主役にし、彼女のセミドキュメンタリーという形式で一日で撮影、一日で編集した。撮影時は特殊メイクなしでリストカットを表現、自宅および外でもロケをした。近所のファストフード店に行き、周囲に客がいないのを見計らってリストカットを実行。店内カメラもあるためいつ店員が止めるか分からない。かなり臨場感がある撮影となった(映画内容については絵コンテ参照)。さて実際の上映だが、本物のリストカット映像のため上映中人場者はただひたすら引きまくり。少しでも陰鬱な気分を和らげるためにカヒミ・カリの音楽をBGMにしたのだがそれもまったく効果がなかった。上映後拍手もなし。

つづく2004年6月13日にはイベント第二弾開催。今回のテーマが「拷問刑罰」ということで、自作の三角木馬(囚人を拘束するための、両手と首を同時に固定するもの)、首かせ(両手と首を同時に固定する)、石造りの刑の角材(囚人を拘束するための、両手と首を同時に固定する)の3つを用意。実際に来場者に拷問を体験してもらうことにした。



三角木馬

足部分は木製。上の部分は厚紙で作っている。木で基礎を作った後に上から立体に組み立てた厚紙をかぶせている。拷問用に実際に作られた木馬はもちろんすべて木製であるが今回のイベントでは本当に苦痛を与えるわけにはいかない。そのために上部分はなるべくダメージを和らげる紙製にしたのだ。お試しに乗った来場者の股がリアルに割けてしまっただけで痛さが高くなったというだけでは済まない。首はカラープレートだが無理にも室内でやってしまったため床や柱が真っ赤っか。おかげで引っ越し時の敷金は減額。



首かせ

囚人を拘束するための、両手と首を同時に固定するもの。木製で真ん中から分離させて手と首をはめ、ねじで固定できるようにしている。板を買ったものの真円にくりぬくにはさすがに道具設備もおのれの技術力も不足していたので急遽ハンズで加工してもらった。



石造りの刑の角材

長さ50センチの角材を縦割りし角を上にして配置しようかと考えたのだが、急遽ハンズで細い角材の縦割り加工はできないと言われた。そこで厚紙を張り合わせて三角柱を作り、中に石膏を流し込んで固めるという方法をとった。表面は厚紙とはいえず重たい。結構頑固。



石造りの刑用のおもり

上の角材に囚人を正座させたのち、もの上におもりを乗せて苦痛を与える。実際は石製のおもりを乗せるわけだが今回はダンボール箱を着色して行っばくした。……つもりだったがどうにも石のような質感が得ず。仕方ないのでメートル単位500円以上の重さを急遽ハンズで購入して書きつけてみた。

シーン	セリフ・説明	シーン	セリフ・説明	シーン	セリフ・説明	シーン	セリフ・説明
	シーン1 イメージショット、本屋で立ち読みしている。 N「私の名前はアツコ、20歳の専門学校生です」		シーン8 血をかけたショートケーキをほおばる。		シーン14 ボールでホイップクリームをかき混ぜる。クリームの中に自分の血を混ぜ入れる。		シーン21 N「あ……あの……」 毎日排便してますか？」
	シーン2 イメージショット、公園で遊んでいる。ブランコ、すべり台など。 N「スリーサイズは80、56、85、体重は55.5kg」		シーン9 イメージショット、漫画家カブシタロウが原稿を描いている。 N「や、彼ははいはいけど、寝れている人はいらぬわ、日本一の漫画家カブシタロウ」		シーン15 ケーキの生地の上にクリームを塗り、デコレーションする。その上にイチゴをトッピングする。		シーン22 N「あつ、ますます嫌われちゃう！」
	シーン3 イメージショット、ショートケーキを食べる。 N「好きなものはイチゴのショート、50個はペロリだよ」		シーン10 手紙を書く。 N「思いつくのはおれ、もう手紙を書こう」		シーン16 喫茶店前で待ち合わせ。カブシタロウやってくる。		シーン23 N「あつ、ますます嫌われちゃう！」
	シーン4 カッターナイフを握っている右手アップ。 N「そして今一番好きなことは……」		シーン11 リストカットした部分の血に右手の親指をつけ、手紙に血判を押す。		シーン17 喫茶店の中、テーブルをはさんで二人座っている。 N「ああ困った……、髪型して何も話せない……」		シーン24 おもむきにカッターを取り出しリストカットする。 N「気分を落ち着かせなきゃ……、そうだと気分を落ち着かせるにはこれが一番だよ」
	シーン5 洗面所で右の手首を切る。流れる鮮血。流しに落ちる。		シーン12 手紙をポストに出し、着る。		シーン18 N「あ……あの……」 大豆味噌は好きですよ」		シーン25 カブシタロウ身を乗り出す。 N「ああ！君こそ僕の待ち望んでいた人だ！」
	シーン6 別の部屋、カッターで足首を切る。		シーン13 自宅の集合ポストから手紙を取り出す。 N「びっくり！僕からお返事よ」		シーン19 N「ええ、そうですね」		シーン26 二人、仲良く夜の繁華街に歩いていく。 N「ああ、やっぱりこの人は運命の人だったのね」
	シーン7 テーブルの前、先ほど食べていたケーキの上に手首を持っていき、血をかける。 N「ようし、ケーキにもかけちゃえ」		シーン14 スーパーで買い物をする。 N「僕にプレゼントするケーキを作りますよ」		シーン20 廊下で後ろを振り返る。 N「ああ……こんな会話じゃ嫌われちゃうわ」	渋谷「青い部屋」で開催されたイベント「怪奇！青い小屋」の第一弾で掲載は自主映画を製作上映することとなる。知人で実際にリストカットを趣味としている女性を主役にし、彼女のセミドキュメンタリーという形式で一日で撮影、一日で編集した。本物のリストカット映像のため、上映中入場者はただひたすら引いていた。	

巨大化プレイ欲望

古くは『キングコング』から始まり、『ゴジラ』や『ラドン』などの日本特撮映画、『死の大カマキリ』『氷
燭と深海の怪物』等の生物巨大化バニック映画などでは
種々さまざまな生物が巨大化してきた。そのほとんどは
人々にとっては脅威と大災害をもたらすものとして
描かれている。彼ら巨大生物の存在は一種の天災であり、
大いなる自然のパワーの象徴、畏怖しおそれおのくべき
ものとされている。

確かにそれは正しい。巨大化すれば人間など虫けらのごとく踏み潰すことが可能だし、ビルもおもちゃのごとく破壊できる。いじめられっ子が巨大化できれば、これまで自分を馬鹿にしてきた連中に対してもあつという間に形成逆転だ。

テレビシリーズの戦隊ものでは、悪の組織の尖兵たる怪人が戦隊メンバーと戦い、いったん敗れたあとにリターンマッチをすべく巨大化し再挑戦する。怪人としては、等身大ではかなわなかった相手も巨大化すれば勝利は我が物、でかくなればそれだけパワーアップすることだし、といったところであろう。

だがはたしてコトはそう単純にいくだろうか。たとえば女の子を巨大化してみよう。巨大になると、今まで目につかなかったような部分も見えてしまう。毎日ムダ毛を処理していても、通常サイズだったら美しい白い肌だったものが、毛穴だらけの白い壁になってしまう。おんなにスクリューメでケアしていた皮膚も、細かな角質層の堆積がはっきり分かってしまう。毛穴から汗がジッ

クジャク噴出す様はぞかしプロテクスに違いない。また通常サイズの人間が彼女を見ても当然見上げることになるわけだから、スートなどはいてるものにもバッチリ投稿写真のアンクルとなる。服もちゃんと巨大化してくれればいいが、『**妖怪巨大女**』で宇宙人の怪光線で巨大化した中少女、『**ウルトラQ**』でモルフォ蝶の構造で巨大化した男などを見る限り巨大化するのには中身の生きた細胞だけのようだ。となると当然全裸状態のまま放置されることになるわけだ。

巨大な状態では必死に局部を隠そうとしても限界はある。どんなにがんばっても陰毛ははみ出るし、片手で両乳房、もう片手で局部を隠したら今度は肛門が丸見えだ。巨大になれば見えにくかった肌の汚れも白日の下に晒される。小さな傷も吹き出物もシワもたるみも巨大化する。

巨大化といふことで真っ先に思い出すのが**ウルトラマン**であるが、彼らは出現した瞬間を退治するのには時間がかさず巨大化しての。ウルトラマンの姿がはたして戦闘服を装着したもののなか、あるいは裸なのかは議論が分かれるところだが、一方であったこれは一大事である。ウルトラマンには羞恥心はないのだろうか。本当なら恥ずかしくてたまらないのだが、地球の平和を守るために必死に戦犯と戦っているのだろうか。変身リミットの分とは裸の羞恥心の界限だったのだろうか。あるいは彼は極度の露出狂であり、巨大化したおのが裸を誇示し興奮しているのだろうか。スペシウム光線は興奮の果ての射精だったのだろうか。

さて巨大化すれば当然野次馬たちが集まってくる。前代未聞の珍事をここぞとばかり撮影することだろう。デ

ジガメなら映像確認も簡単だし、インターネットで全世界に配信することもできる。携帯電話で女優や女友達から取り取りすることもできる。また当然のことながらあらゆる放送局からリポーターがカメラをマウンテンに殺到する。外国のテレビ局からも取材が押し寄せるだろう。映像の届かぬ場所など存在しないといっても過言ではない。現在、彼らはその取っかかり姿を何億、何十億といつて好奇の目に晒すこととなるのだ。

巨大な状態がそのままずっと維持されるとしよう。そのうち彼らは慣れてくる。我々もそこは容認だ。といっても公衆の場での排他などできるわけがない。何と人目に触れず排他できる場所を探そうとするだろう。しかしカメヤンたちはそんな女たちの気持など知知よしもなく、移動するその姿をひたすら追っていくこととなる。どれだけ怠りごととするその巨体では隠しようがない。追っ手から離れるすべがなく、彼女を観念して何千といふレズの前でそのコヲを済ますことになる。排他音も巨大化しているためそのつらしい音は周囲何キロにもわたって響き渡る。同時に四方に排他物地は地響きとともに落下。すさまじい悪臭を四方に撒き散らす。以上のことから分るように、巨大化は一瞬の暴走プレイである。

戦隊ものの怪人たちはこのことをちゃんと認識したうえで巨大化しているのだろうか。おそらく敗北したことで頭に血が上り、後先考えずの巨大化なのだろう。恥ずかしい姿を晒し、いざ冷静になったところで後の祭、こうなればもう逆せいで埋まるところしかない。しかし敵であるところの戦隊はそのことを充分理解しているよ。巨大ロボを呼んでとどめを刺し、彼の苦しみも解消

させてやっている。いや、とどめを刺され、その巨大な死体を晒すというのも一種の羞恥プレイといえるかもしれない。

駕籠真太郎は漫画作品の中でたびたび人間の巨大化を題材としている。ただそれは単なる物理的な巨大化だけではなく、比較対象した上での結果的の巨大化、というものも多い。

古くは「^{with} GODZILLA」シリーズ。ここで登場する巨大少女は人類滅亡後復活した生き残り。未来世界ではゴキブリが地上の覇権を握っており、文明の主権は黒光りした虫たちにあるのだ。ゴキブリたちにとって復活した少女は巨大な怪獣以外の何者でもない。

『超伝説パラタキシ』で登場する巨大少女もやはり過去から甦った古代文明人。物語の主役は人間の形をしてはいるがいわゆる小人である。古代人じたいのもとのサイズに変化はないためこれも『GODZILLA』同様比較対象上の巨大化ということになる。

「**輝け!大東亜共栄圏**」では文字通りの巨大化少女が登場する。特殊放射能によって巨大化させられた少女は改造され戦争用の兵器に改造される。

先ほどの巨大化＝羞恥プレイであるという考え方をストレートに提示したのは『¹¹³超前線』となる。「輝け!大東亜共栄圏」同様戦争用に巨大化させられた少女は市外で生活することを強要され、羞恥と屈辱の限りを味わうこととなる。

『¹⁹¹⁴新劇極東怪異譚』においては、少女を実際に巨大化させることで羞恥心を煽らせるという欲望を直接的に描いている。



(じっけんもうそうのいち)

ああまた
真由美と会って
いたのねすべて
分かってしまう

[illegible][illegible]

愛しているよ
 麗子

といいつ
 私の体も
 敏感に
 反応して
 いる

いずれ私は私の
 財産目当ての
 彼と真由美の手で
 殺されてしまう
 どうしたらいいの

[illegible]

お前の客の男を雇う？金でかま
さか見返りにお前を抱かせるな
んかになるしやないだろうな
「そんなとは、どうも謝らな
いよ。よってはそのうちらも」
「冗談じゃない！俺の気持ちはどうなるんだ
一回だけよ。それに、ちよつと
慢するだけで大金が手に入るん
だ。俺を考へたの、安いものわ」
「何が安いもの、だ。そりやお前は風
に動けるからさういふ割り切っ
考え方ができるかもしれないが
「何よ、あつたしの仕事を馬鹿にす
わけ？風俗っていつだって、実際
金に売っている男や女が主だ
「そそも俺は、お前が気に入ら
に動いていってつてか気が入ら
なかつたんだよ」
「何を今さらさう
つてのよ。割り切つてい
なら、あんただって割り切つて雇
うと寝てるんじゃないや」
「殺さ

宝輪妄想之一

4. 数据表名、表名、列名、列别名

「いっけ」真田美はまた口を尖らせた。「仕方ないじゃないか、もうお前死なそうなんだから」「自衛に思えかけることは出来ないからさ」「どうやらんだ」「自衛も自衛で殺さぬのだから出るなら出るじゃないか」「言に響いて殺しておくれ」「無理ね」「美田の警告が調子で一発は打ちちやうよ」「いっけ」が降り自殺は？お洒落ませて酔わせておいて、ビルの屋上へ誘ってこようか」「いやその前に、自殺の機嫌はどうかと。動機がなかったら先に説教を食わねばならぬよ。初音疑念がかけられるは絶対だぜ」「何とかなってよえんこころ。親子のおさんがあるじゃねえよそれ自体動機にならない。毒薬でなくともでっち上げられるわ」「どうも美がなさないうさ」「意気地なない」「じゃあ、いっけ」して手もあまる。誰か雇って親子を車に送らせなかならどうするんだ」「通り直に刺しあうりないから」「だいたい、誰かを雇うことが勤めるキャバクラの客で、あたしにべり人からさ。その誰かに頼むばい」

今度は
自殺に
事故死が

真由美の字が
かなり変形して
きているわいが
播らぎだしたのね

真由美を養分にして
 卵子が育っていくわ
 この調子でいけば卵子が
 増殖して彼の心は卵子に
 占められる

駕籠真太郎が自作漫画内で展開しているうんこ・排泄妄想を現実化すべく企画展開されたイベント。会場は新宿ロフトプラスワン。2003年7月10日には「納涼うんこ祭」、約半年後の2004年1月14日には「新春うんこ祭」が開催された。さしたる大げさな宣伝をしたわけでもなかったが「納涼」では200人を越える来場者が。「新春」でも180人近い来場者があった。

納涼うんこ祭スケジュール

- 17時ごろ会場設営開始。
- 18時ごろ出演者集合、打ち合わせ。
- 19時会場。
- 20時開演、「テレホンショッピング・浣腸器編」。
- 20時30分、全出演者の紹介。
- 20時45分、「うんこサイコロトーク」
- 21時45分より小休止。
- 22時、「うんこ書き初め」。
- そののち作品をオークション。
- 23時終了。
- 23時15分以降、うんこの後片付け。
- 消臭スプレー大量消費。

新春うんこ祭スケジュール

- 17時ごろ会場設営開始。
- 18時ごろ出演者集合、打ち合わせ。
- 19時会場。
- 20時開演、「除夜の鐘」。
- 一通り浣腸が終わったところで年越しカウントダウン。10から始まって1で放出。
- 20時30分、全出演者の紹介。
- 20時45分、「新春かくし芸大会」。
- 21時45分より小休止。
- 22時、「排泄ビンゴ大会」。
- ビンゴになった来場者にはうんこにまつわる商品を授与。
- 23時終了。
- 23時15分以降、うんこの後片付け。
- 消臭スプレー大量消費。

駕籠真太郎プロデュース 納涼うんこ祭

うれし恥ずかし乙女の脱糞！ 乱れ飛ぶ固形便！ 濃厚軟便シャワーにキミも酔いしれろ！！ うら若き美少女たちの尽きることのない排便にうんこマニアも失神寸前！ どっちのうんこショー、真剣20代きばり場、白熱うんこ談義等うんこ盛りだくさん！ 駕籠真太郎最新うんこ同人誌も発売！ 希望者には生みたてうんこのプレゼントもあるかも！？



開催・7月10日（木）
時間・19時開場、20時開演（23時終了予定）
場所・新宿ロフトプラスワン
料金・チャージ¥1500（飲食別）

※出演希望する酔狂な女性も募集中！ 興味ある方は下記メールアドレスに連絡ください。

納涼うんこ祭のチラシ

新春うんこ祭
のチラシ

駕籠真太郎プロデュース
新春うんこ祭

2003年7月に開催された「納涼うんこ祭」の第二段が2004年の新春にふたたび登場！！ 緊急召集された排便美女軍団がうんこかくし芸大会だ！！

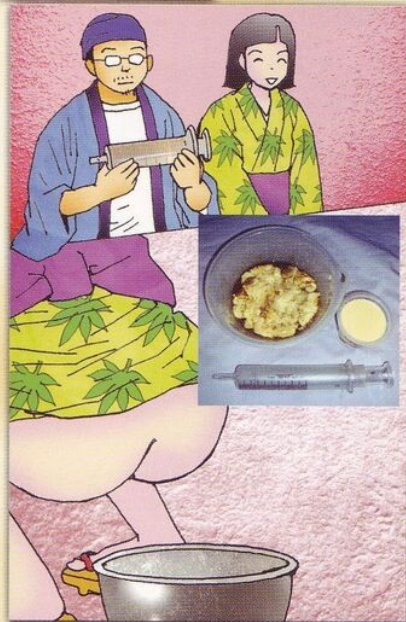
開催・1月14日（水）
時間・19時開場
20時開演
（23時終了予定）
場所・新宿ロフトプラスワン
値段・男性2000円（飲食別）
女性1500円（飲食別）

うんこ祭妄想【うんこ祭の内容】

(うんこまつりもうそう)

納涼うんこ祭

コンセプトが「夏祭り」ということで、出演女性全員に浴衣を着用してもらう。BGMは祭ばやしなど。各コーナーで実際に浣腸をして排泄してもらっているわけだが、内臓に負担がかからないように水や牛乳、プリンなどを使用している。



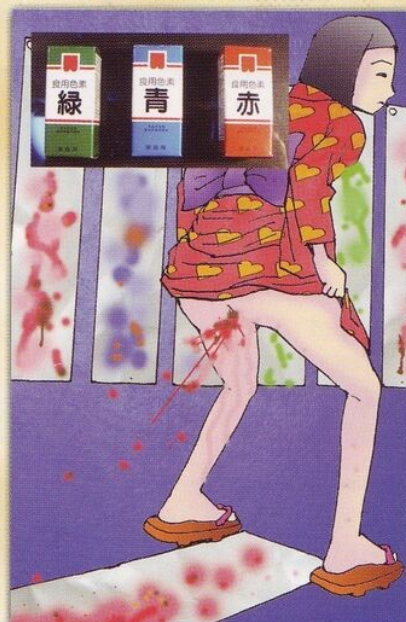
テレホンショッピング

浣腸器の実演販売。購入したプッチンプリンをボールにあけて攪拌し、助手役の女の子に浣腸し実演してみせる。BGMには音頭を使用。



うんこサイコロトーク

サイコロの目は「浣腸のはなし」「食便のはなし」「野糞のはなし」「脱糞のはなし」「おもらしのはなし」「排泄」。「排泄」が出ると実際に排便してもらう。

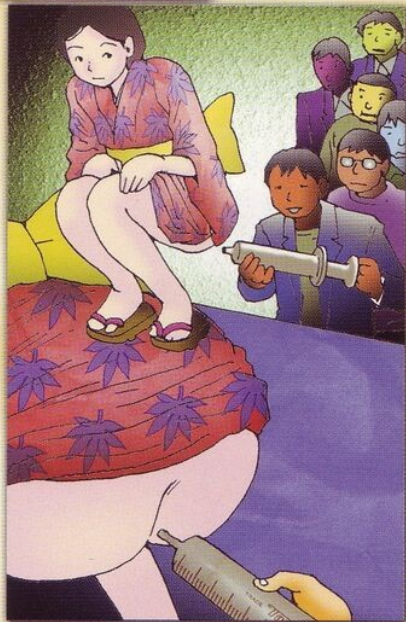


うんこ水墨画

半紙を床に敷き詰め、女の子に色水浣腸して水墨画(もどき)を執筆してもらう。BGMは雅楽。出来栄はかなり前衛的。

新春うんこ祭

コンセプトは「年越し」「お正月」。女の子たちには浅草で安く購入した着物(芝居用で一着7000円くらい)を着用してもらう。前回よりも馬鹿なネタをやろうとしたが全体のバランスが悪く盛り上がりには欠ける部分も多かった。



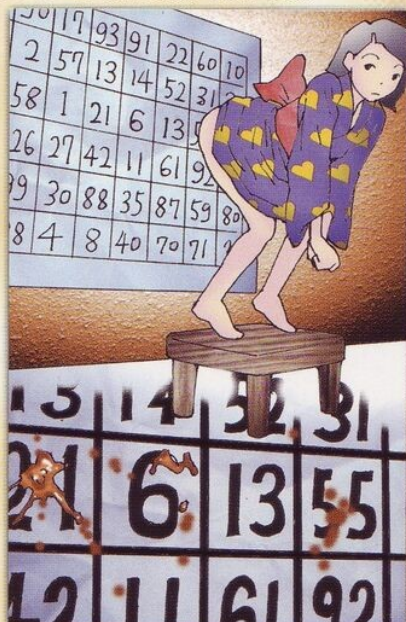
除夜の鐘

女の子の尻を除夜の鐘に見立て、108人の人間に鐘について(浣腸して)もらう。実際に並んだのは30余人。それでも予想を上回った。



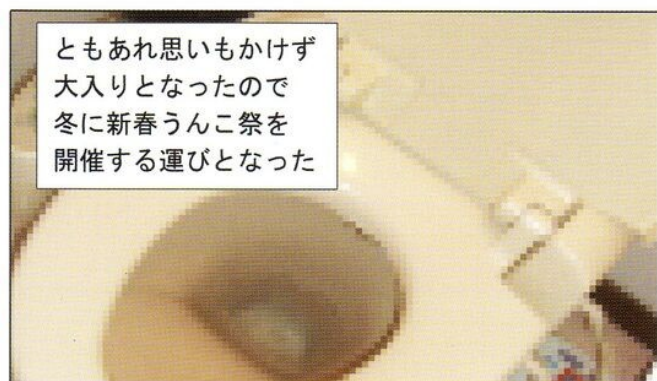
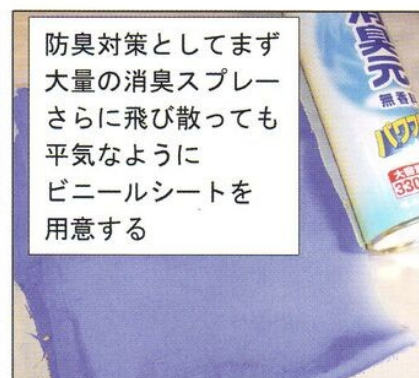
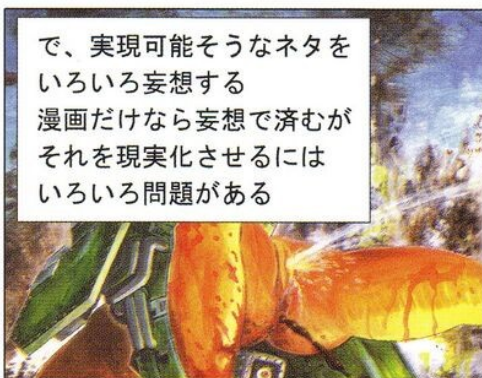
かくし芸大会

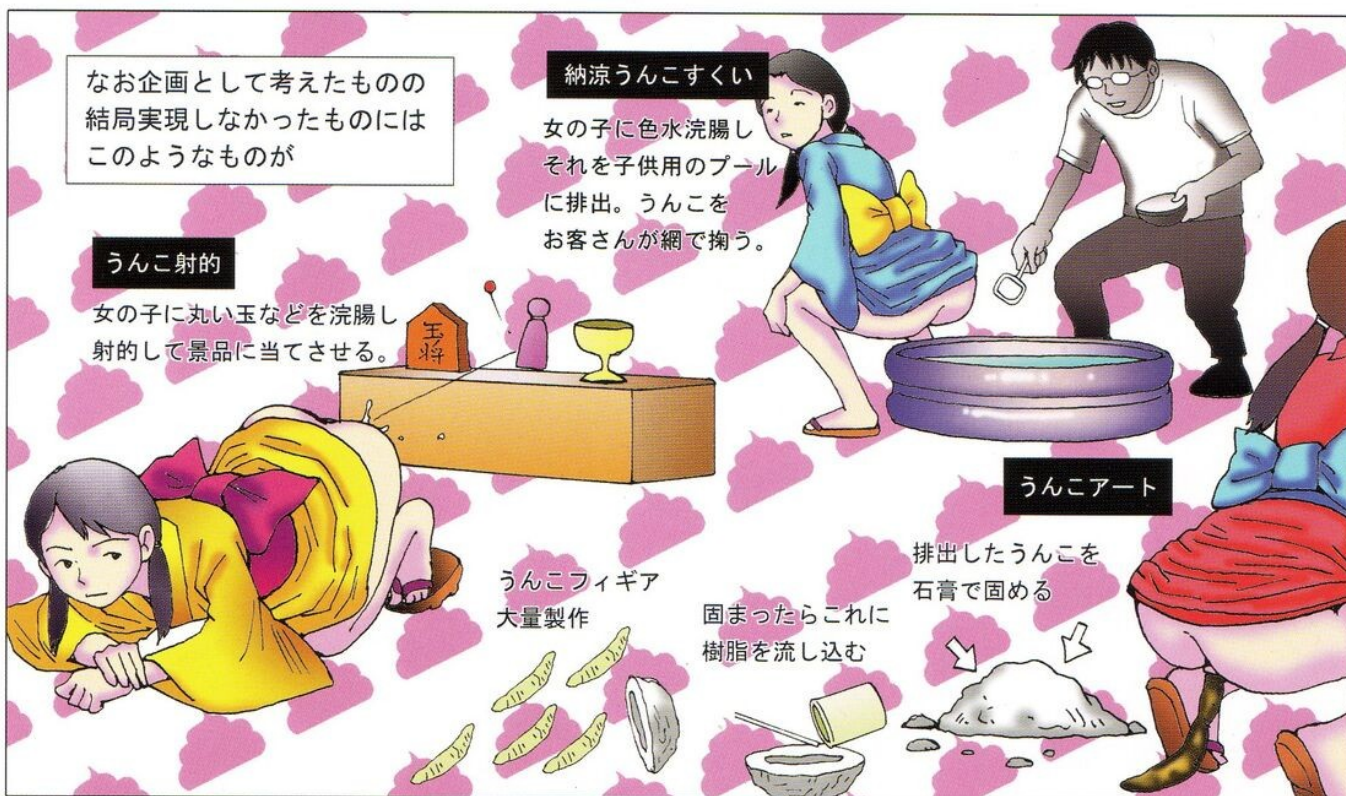
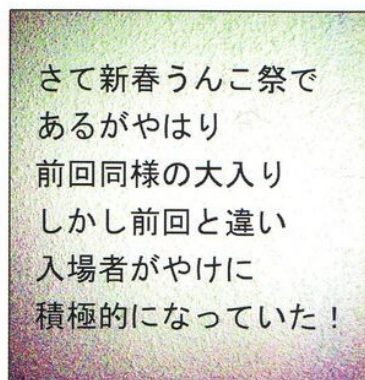
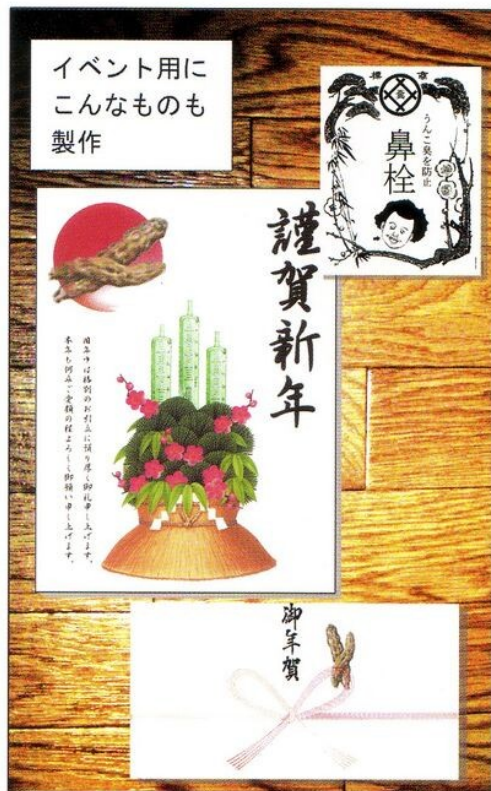
かくし芸大会のマチャアキよろしくテーブルの上にうんこを乗せた皿をおいてのテーブルクロス引き、海老一染之助染太郎よろしくうんこ傘回し。



ビンゴ大会

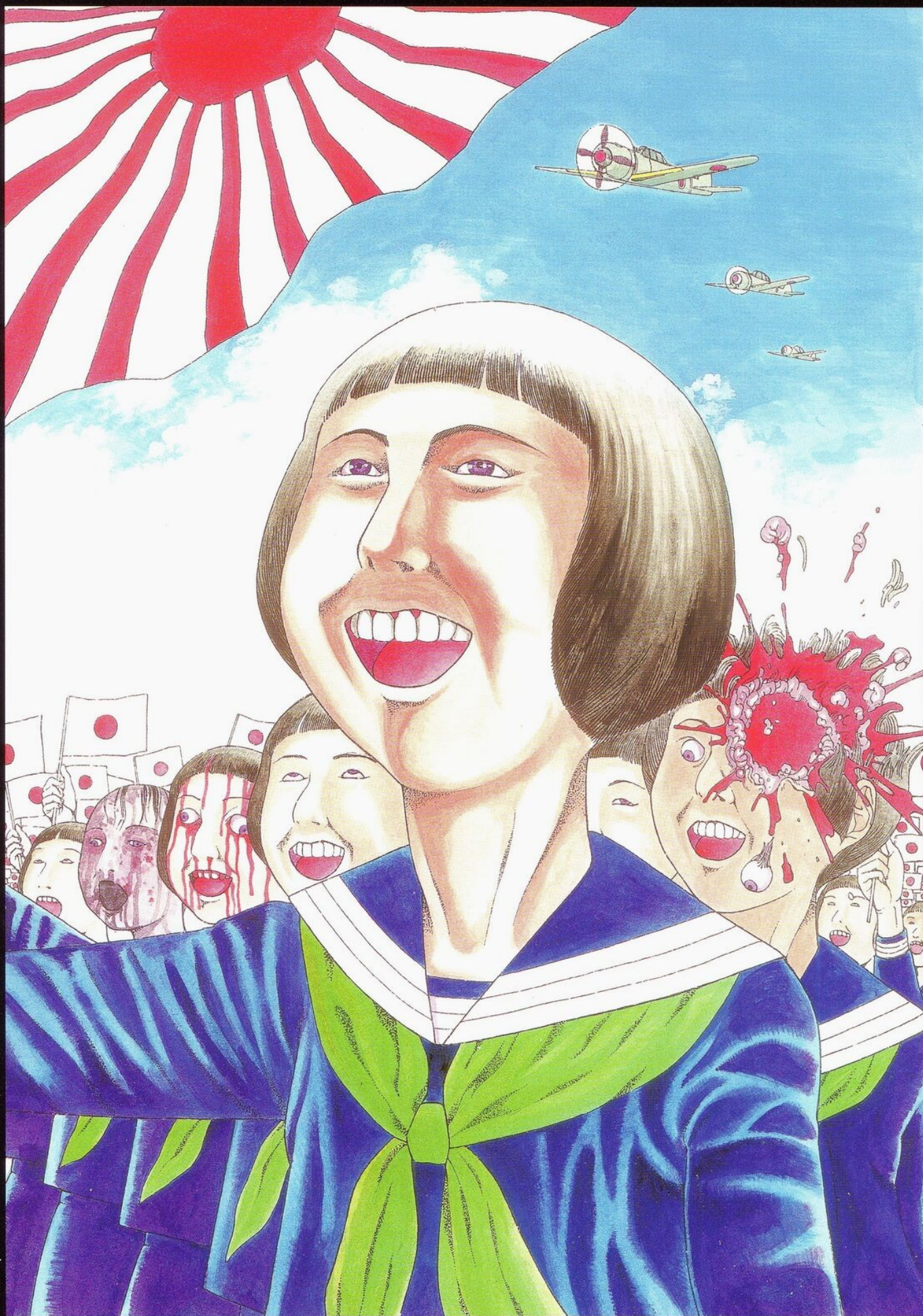
ステージの壁に1から99までの数字をランダムに並べた大き目の紙を貼る。そこに女の子がうんこを噴射し当たった数字を読み上げていく。







「納涼うんこ祭」のライブ映像がDVDとして商品化。DVDトールパックのパッケージイラストを駕籠自身が描いた。エロな部分を極力廃し、あくまで愉快で楽しいというイメージを優先。



14 妄想イラスト館②

輝け!大東亜共栄圏
カバーイラスト

1999年発売の単行本『輝け!大東亜共栄圏』の表紙イラスト。不気味で変な第二次世界大戦という内容を具現化。装丁時には意図的に版ズレ印刷させ古い印刷物のイメージを出した。



15 妄想イラスト館③

駅前花嫁
カバーイラスト

2000年発売の単行本『駅前花嫁』の表紙イラスト。表題作の「駅前花嫁」を初めとして、「駅前切断」「駅前圧縮」「駅前防火」「駅前配管」などのイメージが配置された。



16 妄想イラスト館④

駅前浪漫奇行
カバーイラスト

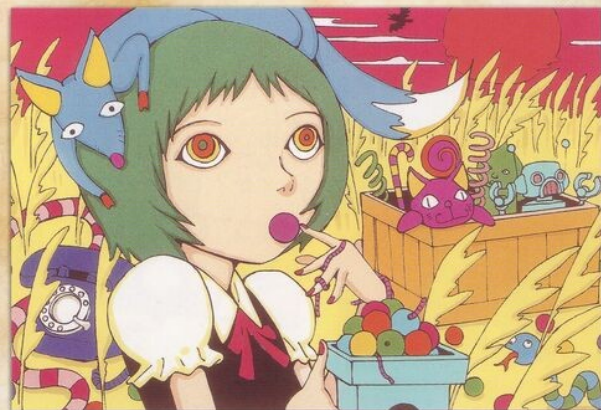
2002年発売の単行本『駅前浪漫奇行』の表紙イラスト。当初は作品内でも登場する観光バス、バスガイドなどが描かれる予定だったがインパクトが薄いということで変更された。

17 巨大女妄想 [巨大女責め地獄]
(きょだいおんなもうそう)

「身体は人束ねられ、四肢は鎖で固定。単行本では色刷りになっていたらめっけなく色刷りで収録。しかもおどろき人形のモノクロの描き出しがイラストで始まる。これは本のオマケ的な要素がある。着色も作して、内容は三巻の通り。1巻のお女をたまたまから事情しているという点。映画「監獄の女囚」(1970年、監督・黒澤明)も、お女囚の描き出しが、お女囚の身体場面の描写、女性と男性の身体場面の描写、お女囚の描き出しは、お女囚の身体場面の描写。」



大阪圏で活動しているバンド「華玩妃」(旧表記で右から読む)のフライヤー用イラスト4点。『駅前浪漫奇行』表紙のようなイメージでとの依頼だったので、女の子を前面に出したおもちゃ箱をひっくり返したような楽しい感じに描かれた。



よいこのくじびき 01

道を歩いて
たら急に
おなかが
痛くなって



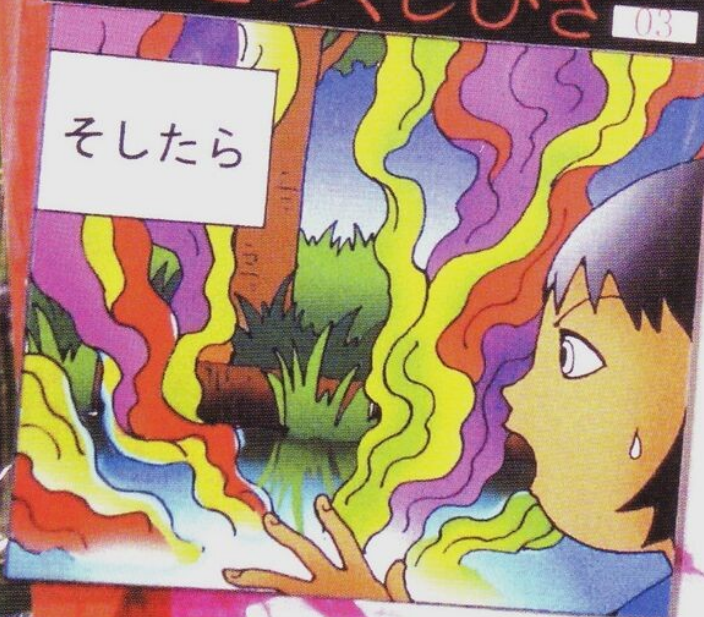
よいこのくじびき 02

仕方なく
近くの沼で
用を足して
しまったの



よいこのくじびき 03

そしたら



よいこのくじびき 04

あなたの
落とした
のはこの
金の
うんこ
ですか？

それとも
こちらの
銀の
うんこ
ですか？





9

どうせなら
より巨大なこ
金銀うんこ
ゲット
したいわね



繊維質の
ものを大量
摂取して
巨大うんこ
製造だわ



10

ストレス
ためて

↑ ↑

限界まで
うんこを
ためたわ
ためたわ
ふふふ

水分も
とらず



さあ
でかい
うんこ
ゲットよ

12



成分無調整

成分無調整

成分無調整

99 a.m.

あけくち

K A G

か



暑中お見舞い
イラスト

暑中お見舞いはがき用に描いたイラスト4点。
日本の涼しげな風情を駕籠流にアレンジ。



ポストカード用
イラスト

販売ポストカード用に描いた
イラスト。
イメージは「駅前浪漫奇行」。

ロボの変型合体はなぜ楽しいのか

通行人が道に落ちていたバナナの皮を踏んづけて転ぶ。さすがに現在の映画でこのギャグが出てきても笑う観客はいないだろうが、百年近く前のサイレント期のコメディではギャグの定番のひとつであった。ではなぜバナナの皮ですべることが面白いのか。

バナナ転びギャグで転ぶのはたいてい上流階級の紳士や着飾った女性といった人間だ。そんな汚れとは無縁な人間が不觉にも足を滑らせ泥だらけになる。そこで起こる笑いにはもちろん嘲笑的な意味もあるだろうが、最大のポイントは「落差」にある。バナナに足をとられて転ぶような「無用心には見えぬ人」と「転んで汚れた人」、この両者に落差があるために見るものに快楽をもたらすのだ。これを掛詞遊びの理論と呼ぶ。

掛詞遊びとは、同音異義を利用して一語にふたつ以上の意味をもたせたものを使った遊びである。

「事故に遭ったが無傷の人と掛けて、寺のお坊さんと説く。そのココロは、どちらもけがないでしょう」「怪我」と「毛が」を掛けたのである。

一見無関係の事物、事象をふたつ以上挙げ、両者の意外な共通点を提示してやることによって生まれる笑い。「笑点」などでもおなじみのやつである。ふたつの事例に距離があればあるほど、共通点を提示されたときの快感は大きい。

これをバナナ滑りのギャグに当てはめてみる。掛詞で初めに提示されるものをA、B、そのココロをCとしよう。Aと掛けてBと説く。そのココロはCである。Aとは「無用心に見えぬ人」、Bは「転んで汚れた人」である。

ではCとは何かといえば「バナナ」だ。「無用心に見えぬ人」はとてもぶざまに転ぶとは思えない。しかし次の瞬間、彼は「転んで汚れた人」となってしまった。そのココロは? 「バナナ」である。一見無関係な事象に見えた両者が「バナナ」という要素を得ることによって共通項となったのだ。

この掛詞遊びの理論はギャグ以外のものにも当てはめることができる。

アニメや特撮の巨大ロボットものなどでよくあるパターンが変形合体。戦闘機や自動車などの形態で出動し戦場において人型に変型したり、複数の子機が合体して一体の巨大ロボット形態になったりする(※1)。

物体が変型していくのは単純に見ていて楽しいものだ。ではなぜ楽しいのかということ、ここにも掛詞遊びの理論が働いているのだ。ここにおいてAとは変型前の状態、Bは変型後の状態である。

テレビアニメ『超時空要塞マクロス』(※2)に登場するバルキリーを例に挙げると、Aは戦闘機の状態、Bは人型ロボットの状態となる。で、Cはなにかといえば、AからBへの「変型過程」である。

戦闘機の姿と人型ロボットの姿を並べられたら一見共通項は見出せない。しかしデザイナーの創意によって形作られた「変型過程」によって戦闘機が人型ロボットに姿を変える。そのときわれわれの頭脳の中でA=Bの図式が成立し、驚愕とともに大いなる快感をもたらす。

もちろんこの場合、変型の過程が理論的に納得できるものでなければならない。バルキリーの変型の過程がゲッターロボのようなアメ細工のような変型では、何の驚

annotate

※1 戦隊シリーズにおける変型合体の見事な例としては、五星戦隊ダイレンジャーの龍星王の武人形態への変型(東洋風の龍の形態から人型に変形する)、「忍者戦隊カクレンジャー」の獣将5体が忍者合体して完成する無敵將軍(人型の獣将がより巨大な人型の無敵將軍に変型合体する)などがある。

※2 「超時空要塞マクロス」(1982年〜83年) テレビシリーズ戦闘機形態からロボット形態に変形する「バルキリー」がアニメファンの話題を呼んだSFアニメ。

きも快感もないだろう。だが、ココロである「変型過程」が論理的かつ正確ならば、AとBの形状の差があればあるほど快感は大きくなるはずだ。ただし掛詞の場合はA、B、Cの順番で提示されるのに対し、変型シーンの場合はA、C、Bとなる。

同様のことは「ハウリング」(※3)や「狼男アメリカン」(※4)での狼男の変身シーンにも見える。人間から狼男への変身は特殊メイクなどの技術を使っている。AとBが「変型過程」Cによってつなげられたとき、快感は最高潮に達する。

「ターミネーター2」(※5)ではCG技術を使った変身シーンが登場した。以前なら光学合成やカット割りなどで表現されていた人体液化変型も、ハイレベルなCGによって変型に論理性が与えられ、充分ココロたりのものとなったのだ。

皮をはがす行為は進化を意味する

たとえば脱皮。古い皮を脱ぎ捨て、さらなる段階に進化する。セミの幼虫はその硬い外皮を脱ぎ捨てて成虫へと進化し、ヘビなどの爬虫類は何度も皮を脱ぎ捨てるたびに大きくなっていく。

映画における脱皮もよりよい存在に、より強く高次の存在に生まれ変わる場合が多い。

「エイリアン」(※6)に登場する、宇宙貨物船クルーが遭遇する地球外生物も、卵から生まれ出た幼虫は古い皮を脱ぎ捨ててより強大な存在へと成長していった。オムニバスホラー映画「狼の血族」(※7)での狼男は人間の姿から凶暴な狼男に変身する際、脱皮という方法を用いていた。人間の皮を自らの手で剥がしその下か

ら毛むくじらの姿を現すのだ。

世界の永遠のアイドル、オードリー・ヘップバーンもその代表作のひとつ「マイ・フェア・レディ」(※8)で華麗な脱皮変身を遂げている。ビジュアル的に生皮を剥がす描写があるわけではないが、スラム街の汚れた貧乏娘であったオードリーの肌の表面につもっていた垢を剥がすことによって、彼女は高貴な淑女に進化したのだ。

天地茂主演で有名な明智小五郎シリーズ(※9)のドラマでも、変装して犯罪捜査していた明智が自分の顔の皮を剥がすシーンが毎回見せ場となっていた。変装していた明智は皮を剥がす＝脱皮することで、本来の姿に戻っていた。

脱皮して正体を現すのは名探偵多羅尾半蔵(※10)もお手のもの。映画シリーズのラストは多羅尾の7段階にもわたる脱皮の末に本来の藤村大造の姿に戻っていた。彼ら変装探偵は、最終的な推理披露を変装したままで行うということはまずない。本来の探偵の姿に戻ることで犯人を威圧し有無を言わず観念させる。その顔自体に神通力があるのだ。そういう意味では探偵本来の姿は彼らの最終形態。彼らも脱皮することでより強力な姿に成長していたのだ。

皮を剥がすことでよりよい存在になるのは身の回りでもよくあることだ。海水浴などで日焼けをすると皮が剥がれる。皮を剥がさずに放置しておくで薄黒い醜いままだが剥がせばより白い美しい肌に進化できる。皮が剥がった陰茎も脱皮させることで高次の陰茎に進化する。汚れたままならなくなるし場合によってはより大きい姿にな

ることもあるようだ。文明人の表皮といってもいい衣服、女性の表皮である服を剥がすことでよりよいものが晒され、男性は勃起し挿入まで可能になる。

皮を剥がすことが進化なら、他人の皮を剥がす人間は進化を手助けしていることになる。ヘップバーンが令嬢になれるかどうか賭けをしていたという面もあるとはいえず、見事脱皮に成功させた大学教授。彼の、ヘップバーンの内に隠された高貴さを見抜いた皮剥がし技術はすばらしい一言につきる。同様に包茎男性の皮を剥がし内に秘められたものをあらわにする泌尿器科や、洋服という表皮を剥がして脱皮させるレイプ魔も人間の進化に貢献しているといっていよう。

「悪魔のかつら屋」(※11)や「マニアク」(※12)などで女性の頭髪を剥がして回る男たちや、「羊たちの沈黙」(※13)での女性連続皮剥がし魔も、一般的には変質殺人鬼呼ばわりされているが、実は人間を進化させるべく日夜努力している神の使いのような存在なのかもしれない。本人は意識していないだろうが、

脱皮によって姿を変えてはいるが、正確にいえば「正体をあらわしている」と言い換えてもいいかもしれない。狼男に変身する人間の本来の姿が毛むくじらの凶暴なものであり、スラム街の汚れた娘の本来の姿が美しい令嬢だったのだ。昆虫や爬虫類だって成長のしかたによってぜんぜん別の姿になるわけではない。あらかじめ予定されていた成虫のセミの姿に、ヘビの姿になるのだ。そう、彼らは皮を剥がすことによって、その本来の姿になることができたのだ。カエルがキスによって本来の姿である王子に戻るように。女性も男性も脱皮して真の姿

にもどったのだ。

そう考えていくと頭髪が「禿げる」というのは進化の一種であり、「禿げた」状態というのは人間の最終形態、真の姿だと言えることができるかもしれない。禿そが人間本来の姿。禿を卑下する必要などないのだ。

日本の文化芸術の楽しみ方は見てみぬふり

確かにその劇場に映っているのに見えていないふりを。しないことにする。なぜならそういうお約束ごとだからだ。たとえば歌舞伎における「黒子」。黒装束を身にまとい、小道具の配置や役者の衣装がえを舞台上でおこなう、いわば演出助手である。

役者が瞬時に着物を脱ぎ捨て別の衣装に変わる。黒子は役者の後ろや傍らで衣装を操作し衣装がえを行う。しかし舞台演出上では役者が自分のみの手で早変わりしたことになる。そこに黒子などというものは存在しないことになっているのだ。でも見えている。あの舞台上を行ったり来たりしている黒いやつは何なのだ?という突っ込みはしてはいけないのだ。黒子を使った演出は、黒子を見て見ぬふりをするという観劇方法なくしてはありえないのだ。

あるいは文楽。早い話が人形劇なのだが、西洋のそれとは明らかに違うこと。それは人形を操作している人形遣い自身が観客に丸見えであるということだ。

大道芸ならいざ知らず、舞台上で演じられる人形劇では人形遣いが姿を見せることはない。下から細い棒で支えているものにせよ、上から紐でぶら下げているものにせよ。しかし文楽では人形遣いがこそそこ隠れているなどということはない。おのれの人形遣いの技術を誇示す

※3 ハウリング
1980年アメリカコロラド・ボウル
に於ける狼男・ヘンリー・ジョー
の脱皮シーン(カメフラシ)

※4 狼男アメリカン
1981年アメリカ・ハウリング
と同時期に作られた狼男ものだがこ
この特殊メイクはリッキー・ペイカ
1. バリを舞臺に上った狼男も作られ
たが、こちらは変身シーンをCGで
表現しており肉感。

※5 ターミネーター2
1991年アメリカ・ハウリング
ア州知事主演のSFアクション。液
体金属体T-1000の液化変型場面
が話題になった。変装は立体造形
で現している部分が多く現在のCG
技術がなかったらCGの脱皮はそれ
ほどでもない。

※6 エイリアン
1979年アメリカ・フジテレビ放
映時「度々しき」をたまたまは
「度々しき」というキャッチフレーズ
で流して、観客を誘った。

※7 狼の血族
1980年アメリカ・フジテレビ放
映時「度々しき」をたまたまは
「度々しき」というキャッチフレーズ
で流して、観客を誘った。

※8 マイ・フェア・レディ
1954年アメリカ・正統。変身後
より変身前のほうが魅力を感じるの
ですが。

※9 明智小五郎シリーズ
1958年1959年 テレビシリ
ーズ。ほんの指輪をはめた女性の
身体に、このCGの脱皮に似ている

※10 多羅尾半蔵
1958年1959年 テレビシリ
ーズ。ほんの指輪をはめた女性の
身体に、このCGの脱皮に似ている

※11 悪魔のかつら屋
1980年アメリカ・フジテレビ放
映時「度々しき」をたまたまは
「度々しき」というキャッチフレーズ
で流して、観客を誘った。

※12 マニアク
1980年アメリカ・フジテレビ放
映時「度々しき」をたまたまは
「度々しき」というキャッチフレーズ
で流して、観客を誘った。

※13 羊たちの沈黙
1991年アメリカ・フジテレビ放
映時「度々しき」をたまたまは
「度々しき」というキャッチフレーズ
で流して、観客を誘った。

るかのごとく変々とその姿を晒している。文案において人形は3人の人形遣いによって操作されているのだが、メインの人形遣いである主遣いには顔が丸見えなのだ。もちろんここでも観客は、人形遣いたちの姿を見てみぬふりをしなければならぬ。見せるべきは人形の動きなのであって、人形遣いにはそこには存在しないことになっている。

同様の観劇方法は、日本の特撮映画にもあてはまる。日本の特撮といえばまず思いつくのが『ゴジラ』を筆頭とする怪獣もの。その怪獣演出方法のほとんどが「着ぐるみ」である。アメリカの特撮ものに登場する怪獣や未知の生命体を演出するのに立体アニメーションなどを用いているのに対し、着ぐるみ特撮は“人間が中に入っている感”が全開である。どれだけデザインを工夫しようと、怪獣役者が巨大生物の動きをよりらしく演じようと、中に入る人間の体型が軟体動物のように変形しないかぎり着ぐるみの枠を出ることはできない。所詮は単なるぬいぐるみなのだ。

だが日本特撮は、アメリカのリアリティを追及する特撮とは違う。歌舞伎や文楽等伝統芸能同様に「見てみぬふり」で鑑賞しなければならない。いや、そのような鑑賞法をとるべく作られたものなのだ。

着ぐるみのチャックが視界に入ってきた。でもそれは本来ありえないもの。だから見えない。戦闘機やUFOのミニチュアを吊ってあるワイヤーが視界に入ってしまった。いやそれも本来ありえないもの。だからみえない(※14)。チャックやワイヤーは歌舞伎における黒子と同様の存在なのである。合成のマスクがずれていようと、

戦車がラジコンにしか見えなからうとすべは見てみぬふりで万事解決。

昨今の特撮はCG技術の劇的な進化によりますますリアリティの精度を上げている。しかし見えている事実をそのまま受け入れているという鑑賞法は子供にだって理解できる。リアルであればいいというなら、優れた美術はすべてスーパーリアリズム絵画だけになってしまうのではないか。見えているものを存在しないものとして鑑賞するこの見てみぬふり鑑賞法、何と高度な鑑賞方法であろうか。(※15)

流 漏 排 泄 と カ ン ス 映 画 祭

アダルトビデオというものはドキュメンタリーという側面が備わっていた。男女がセックスする。前戯から性器挿入、そして射精および絶頂にいたるまでの間、カメラは2人の様子をとらえ続ける。通常、ドラマや映画なら潮受されたり過度に省略されたりするセックスシーンというものを、10分20分と引き伸ばしていくのだ。

これはスポーツ中継に近い。テレビの野球中継は途中省略したりしない。途中中だるみやつまらない部分があったとしても放送は続けられる。マラソン中継なども同様、映像を編集したりはしない。アダルトビデオのセックスシーンも、まあ多少の編集は加えるかもしれないが、行為の最初から最後までを記録するという原則は守っている。

それにアダルトビデオには、素人(あるいは素人同然)の女性をナンパしたりスカウトしたりしてセックスさせるようなものも多い。女性のインタビューから始まり、性感帯の場所や性癖などを探りながら痴態を記録する。

まったくドキュメンタリーそのもの。またそうではないドラマ仕立てのものであっても、セックスシーンは出演女性のドキュメンタリーとして見られるのが常だ。

一般的にドラマや映画のセックスシーンだったらまずこんな見方はしない。「うまい演技だ」「体当たりで頑張っているな」などと思ったとしても、「この女は本当にやっているのだろうか?」などと考えたりはしないだろう。虚構のドラマに本当のセックスを求めたりはしないのだ。一方これがアダルトビデオの場合なら視聴者は本物のセックスを求める。むしろ演技であつたり本当に挿入していなかったら怒りを感じたりもする。視聴者はアダルトビデオに「リアル」を求めているのだ(※16)。

だが同時に視聴者は思っている。いくらリアルでドキュメンタリーっぽく体裁をとっていても、そのエクスタシーは演技に違いない。と。出演女性がいかに淫乱であろうと。相手男優の技術がどれだけ優れていようと。カメラが回っている前でそんな簡単に絶頂を迎えられるはずはない。SMビデオだって同様だ。ムチで叩くシーンは背でいくくらでもごまかせる。本気でたたいてるはずはない。ロウソクだって 低温ロウソクというのがある。熱湯をたらす時高い位置からたらせば途中で温度が低くなってしまふのだ。苦しんでいるのも演技でごまかせる。だが流漏排泄は違う。流漏液を注入すれば本当に腹痛が起こる。便意が起き、最終的には脱糞に至るのだ。セックスにおける絶頂は精神的な要素がかなりの割合からんでくるが、流漏行為にはまったく無関係。これはもはや物理現象といつてもいい。膣にバイブレーターを挿入してもエクスタシーに達するとは限らないが、肛門に流漏液

を注入すれば排便に至るのだ。肛門に流漏液を挿入されグリセリン溶液を注入される。にわかに湧き起こる腹痛、便意。やがて便意は極限に達し、ついに排泄。羞恥心に打ちひしがれる。

また、SMビデオというのはいがいがいドラマ仕立てになっている。男が女を誘拐してきて監禁し、SMの責め苦を与えるといった具合。その虚構たるドラマの中においてリアルな流漏排泄。虚構の中のリアルという構造は普通のドラマの中でも見受けられる。たとえば「泣く」シーン。目薬を使って泣いているように見える場合もあるだろうが、泣き顔のアップでしかも泣くまでワンカットという場合は実際に涙を流している。気持ちを高ぶらせ本当に悲しい気持ちにシフトさせているのだろう。

子供のリアルな演技をとらえることで有名なのが、イラン映画の巨匠アッバス・キアロスタミ監督(※17)。キアロスタミの映画では子供は実にリアルな演技をする。そして泣くシーンがよく登場する。子供の泣くシーンは実にリアル、というより本当に泣いている。おそらくキアロスタミが実際に泣かせているのだろう。理不尽に起こったり、陰で殴ったりしているに違いない。しかも出演する子供は大抵素人だ。素人の子供を假れば泣くに決まっている。これは物理現象だ。しかもキアロスタミの映画の多くはドキュメンタリーではない創作のドラマ。つまり虚構。その中の「素人子供の泣き」のリアル。構造的にはSMビデオにおける流漏排泄と同じなのだ。

というわけで、流漏排泄のあるSMビデオがカンヌ映画祭出品作品と比肩できる存在であることがここに判明した。

※14 日本映画『人形遣い』(1974年)の一場面。人形遣いたちは、人形を動かすために、人形の顔に丸見えのマスクを着用している。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。

※15 日本映画『人形遣い』(1974年)の一場面。人形遣いたちは、人形を動かすために、人形の顔に丸見えのマスクを着用している。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。

※16 日本映画『人形遣い』(1974年)の一場面。人形遣いたちは、人形を動かすために、人形の顔に丸見えのマスクを着用している。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。

※17 日本映画『人形遣い』(1974年)の一場面。人形遣いたちは、人形を動かすために、人形の顔に丸見えのマスクを着用している。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。

※18 日本映画『人形遣い』(1974年)の一場面。人形遣いたちは、人形を動かすために、人形の顔に丸見えのマスクを着用している。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。

※19 日本映画『人形遣い』(1974年)の一場面。人形遣いたちは、人形を動かすために、人形の顔に丸見えのマスクを着用している。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。

※20 日本映画『人形遣い』(1974年)の一場面。人形遣いたちは、人形を動かすために、人形の顔に丸見えのマスクを着用している。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。

※21 日本映画『人形遣い』(1974年)の一場面。人形遣いたちは、人形を動かすために、人形の顔に丸見えのマスクを着用している。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。

※22 日本映画『人形遣い』(1974年)の一場面。人形遣いたちは、人形を動かすために、人形の顔に丸見えのマスクを着用している。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。

※23 日本映画『人形遣い』(1974年)の一場面。人形遣いたちは、人形を動かすために、人形の顔に丸見えのマスクを着用している。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。

※24 日本映画『人形遣い』(1974年)の一場面。人形遣いたちは、人形を動かすために、人形の顔に丸見えのマスクを着用している。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。このマスクは、人形の顔の動きをよりらしく表現するために、人形の顔の動きに合わせて動くように設計されている。

太田出版にて完全書き下ろし漫画レーベル「クンズ」シリーズが企画され、駕籠真太郎も何か本を作ることが決定した。このレーベルは、これまでの漫画の枠にとらわれない斬新な作品を世に送り出すことを目的として考え出されたものだ。シリーズ第一弾として天久聖一氏が、第二弾ではしりあがり寿氏がそれぞれ独自の世界観の単行本を発表。その後の第三弾、第四弾の布陣もほぼ決定しており、駕籠は5、6番目あたりを目指し企画を練り上げていった。題して『輝け!大東亜共栄圏解析読本』。駕籠の単行本『輝け!大東亜共栄圏』がゲーム化されたと仮定して架空の攻略本を作ろうというものだ、ところが「クンズ」は結局第二弾で頓挫終了。おかげで練られていた構想はすべて宙に浮いてしまった。



バトル画面

バトル画面

名前	HP	MP	SP
野々宮愛子	100	100	100
ドロシー	100	100	100
李雪乱	100	100	100

戦車攻撃アイテム

20ミリ砲弾 基本威力: 40 日本精神 効果: 炎、毒 対象: 戦車 特殊効果: なし 入手方法: ショップで購入 宝庫モンスター戦利品3宝庫、その他多数	20ミリ水雷弾 基本威力: 20 日本精神 効果: 炎、毒 対象: 戦車 特殊効果: なし 入手方法: ショップで購入 宝庫モンスター戦利品3宝庫、その他多数	40ミリ砲弾 基本威力: 70 日本精神 効果: 炎、毒 対象: 戦車 特殊効果: なし 入手方法: ショップで購入 宝庫モンスター戦利品3宝庫、その他多数
--	---	--

攻撃魔法一覧

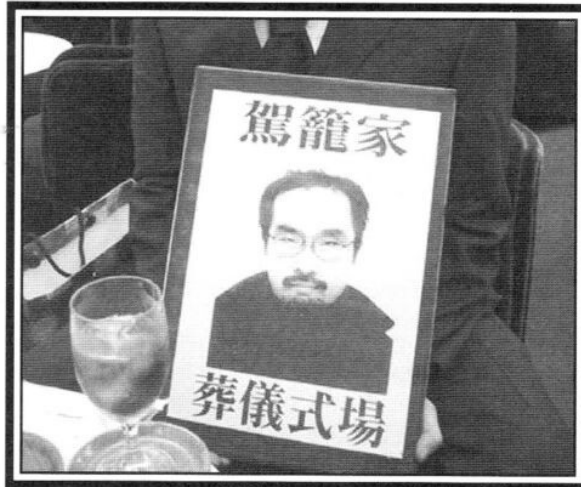
攻撃名	効果	対象	威力	属性	命中
一億総ざんげ	まんげ状態に一定時間固定する。まんげ状態は攻撃力が半減する。まんげ状態は攻撃力が半減する。まんげ状態は攻撃力が半減する。	全体	—	無属性	必中
赤紙	敵のHPを一定時間固定する。まんげ状態は攻撃力が半減する。まんげ状態は攻撃力が半減する。まんげ状態は攻撃力が半減する。	単体	—	赤紙	80
夜しがりません	一定時間、回復できなくなる。	単体	—	—	必中
ニタカマノボレ	対象に100%回復させる。対象が回復した状態になる。	ランダム	15	無	必中
風船爆弾	風船爆弾を投げる。風船爆弾は風船爆弾によって相手にダメージを与える。	ランダム	20	無	50
神風特攻	敵に100%ダメージを与える。神風特攻は神風特攻によって相手にダメージを与える。	単体	—	無	必中
自爆	自爆特攻をする。自爆特攻は自爆特攻によって相手にダメージを与える。	単体	—	—	70
ボケ	ボケ状態にする。ボケ状態はボケ状態によって相手にダメージを与える。	単体	—	—	60
生体実験	対象を生体実験にする。生体実験は生体実験によって相手にダメージを与える。	単体	40	無	必中
炎熱実験	対象に炎熱実験をする。炎熱実験は炎熱実験によって相手にダメージを与える。	単体	35	炎	必中
冷凍実験	対象に冷凍実験をする。冷凍実験は冷凍実験によって相手にダメージを与える。	単体	35	冷	必中
一億総火の玉	敵のHPを一定時間固定する。まんげ状態は攻撃力が半減する。まんげ状態は攻撃力が半減する。まんげ状態は攻撃力が半減する。	全体	60	炎	必中
金属回収	敵の金属回収をする。金属回収は金属回収によって相手にダメージを与える。	単体	—	—	60
敵性誘惑	敵の敵性誘惑をする。敵性誘惑は敵性誘惑によって相手にダメージを与える。	単体	—	—	40
介錯	敵のHPを一定時間固定する。まんげ状態は攻撃力が半減する。まんげ状態は攻撃力が半減する。まんげ状態は攻撃力が半減する。	単体	—	—	25

モンスター図鑑

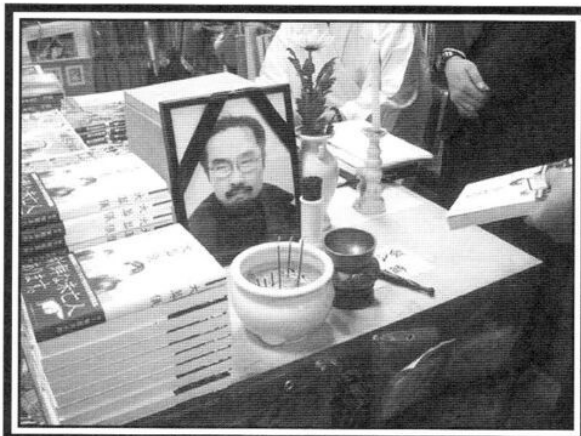
リトルボーイ HP: 250 MP: 100 属性: 炎 敵性: なし 出現場所: カタカタ山など 炎属性の攻撃でダメージを与える。炎属性の攻撃でダメージを与える。炎属性の攻撃でダメージを与える。
火炎放射兵 HP: 30 MP: 20 属性: 炎 敵性: 水 出現場所: 東京 炎属性の攻撃でダメージを与える。炎属性の攻撃でダメージを与える。炎属性の攻撃でダメージを与える。
B29 HP: 100 MP: 100 属性: 空 敵性: なし 出現場所: 東京 空属性の攻撃でダメージを与える。空属性の攻撃でダメージを与える。空属性の攻撃でダメージを与える。

ゲームはRPGを想定。主人公・野々宮愛子とその仲間たちが、襲い来る米軍などと渡り合いながら大日本帝国の未来のため働くというもの。ストーリー進行上で敵キャラとのバトルがあり、それぞれのキャラクターはバトル時に人間戦車に変型できるのだ。

2002年6月7日、太田出版より単行本『大葬儀』が発売されることとなり、記念のサイン会が開催される運びとなった。サイン会はこれまで2度おこなってきたがどちらもごく普通のサイン会。どうせなら面白い形式にしたいと考え、単行本が『大葬儀』なので葬式形態のサイン会をおこなうことにした。場所は中野ブロードウェイ内のタコシェ。店内に3分間写真で撮影した自分の写真を拡大し白枠の額縁に入れて黒いリボンをかける。それに線香、線香立て、ろうそく、花、骨壺といったものを用意した。駕籠本人は死人ということなので白装束と三角頭巾を着用する。来てくれるお客さんは原則として喪服着用。強制ではないが、喪服で来てくれた人には香典返しとしてお清めの塩と駕籠作画のポストカードをプレゼントする。お客さんにはまず線香でお焼香してもらい、台帳に記帳してもらう。BGMには永平寺の読経。ひと通りサインし終わると、希望者にはその場に残ってもらい一緒に“故人(駕籠)を偲ぶ会”と称して打ち上げ飲み会をとりおこなった。ブロードウェイ内に並ぶ喪服姿はなかなか壮観な眺めであった。

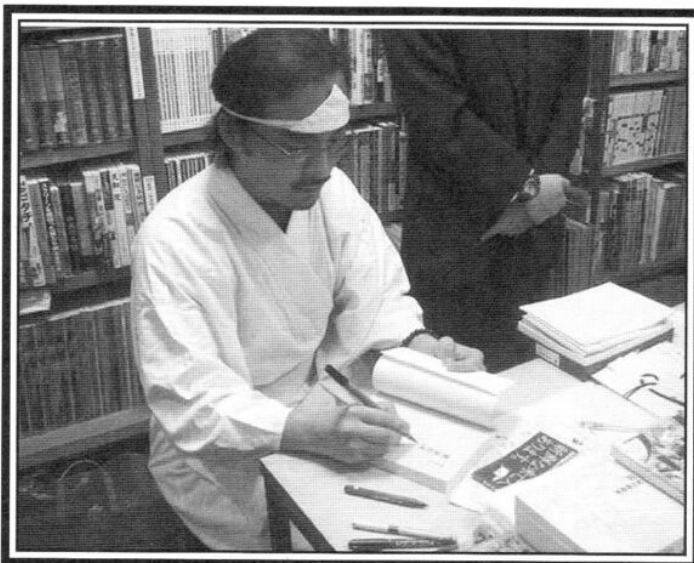


駕籠の遺影。インスタント写真で撮影し拡大した。



遺影、ろうそく、線香、鐘、遺骨の箱など。

サイン中の故人である駕籠真太郎。死体であるため白装束と三角頭巾を着けている。



おきよめ塩

2003年2月11日、新宿のロフトプラスワンにて、太田出版の雑誌『エロティクス』の読者による読者のためのイベント「エロティクス・ファン・ナイト」が開催された。主に執筆作家陣によるトークショー、そして漫画家自身が企画した小イベント。そこで駕籠真太郎はおのれの妄想を実現すべく「浣腸ショー」を企画した。ネットなどで舞台に上がってくれる女性を募集し、その複数の女性に色水浣腸を施して油絵のキャンパス上に排泄液を噴出させる。それによって絵を描くというものだ。ショーは滞りなく進行し、点描画のような完成絵画はその場でオークション。1万円で落札された。

美少女浣腸戦隊エネマレンジャー

戦隊員募集




担当するのは貴女だ！

美少女浣腸戦隊エネマレンジャー

2月11日、ロフト・プラスワンにて開催される、エロティクス・ファン・ナイトのワンコーナー「駕籠真太郎監修の浣腸ショー」で美少女浣腸戦隊エネマレンジャーに出演して頂ける女性隊員を大募集！

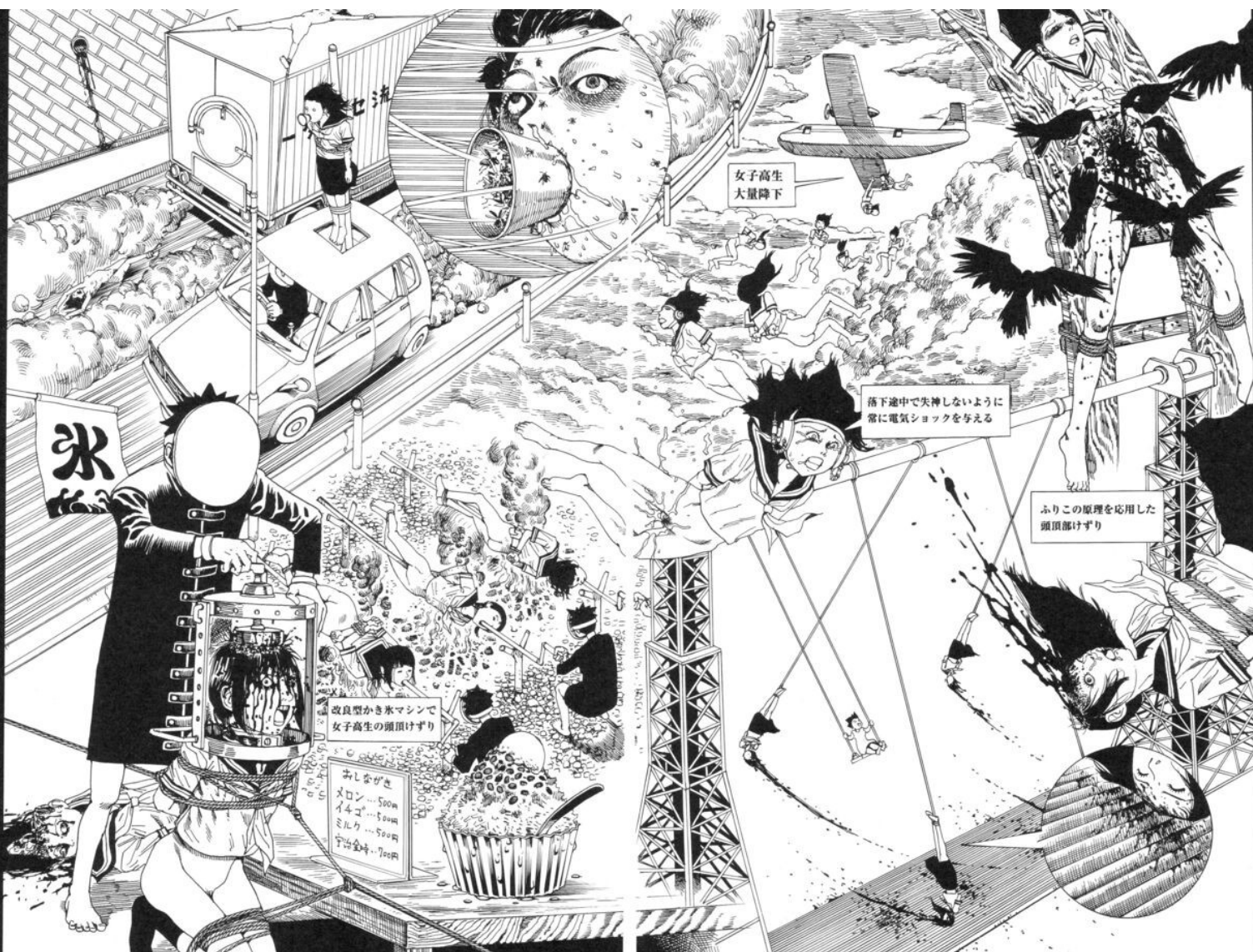
選考されて練習する。そんな日々が1ヶ月も経てば、通常の美の極みを体験してみませんか？自分の苦かな性を披露するのもよし、お洒落な装いで過ごすのもよし。今までにない美少女隊員があなたを待っています！

また、駕籠真太郎のモデルとなってくれる女性も募集します。希望者は下記メールまで！

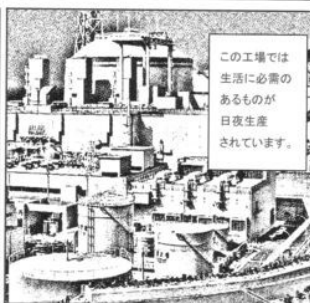
http://www1.odn.ne.jp/~jdn9292

浣腸戦隊エネマレンジャー用
隊員募集のチラシ





(じっけんもうそうのさん)



この工場では
生活に必要な
あるものが
日夜生産
されています。



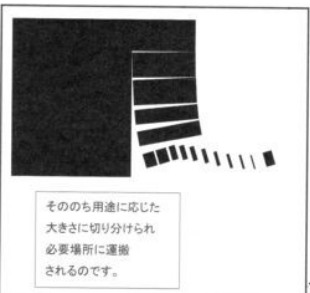
工場の内部を
見てみましょう。
この黒いものは、
大量の黒ベタが
生産されている
ようです。



黒ベタは
あんなところや
あんなところに
使用されて
います。



黒ベタは
このような巨大な
機で地層から
発掘されます。

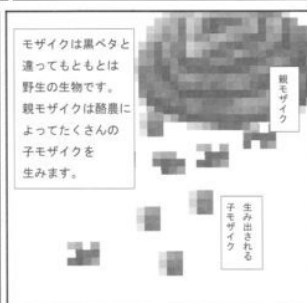


その用途に応じた
大きさに切り分けられ
必要場所に運搬
されるのです。

(じっけんもうそうのさん)

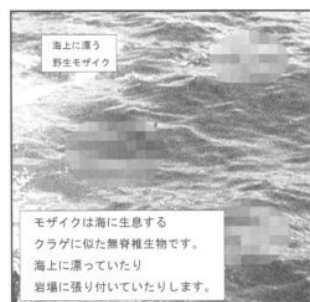


またこのような場所に
出現するビデオやテレビで
おなじみのモザイクもここで
生産されています。



モザイクは黒ベタと
違ってもともとは
野生の生物です。
親モザイクは胎盤に
よってたくさん
の子モザイクを
生みます。

親モザイク
生み出される
子モザイク



海上に漂う
野生モザイク

モザイクは海に生息する
クラゲに似た無脊椎生物です。
海上に漂っていたり
岩場に張り付いていたりします。



海水浴に来ている女性の股間に
好んで寄生する特性が注目され
ポカシに利用されること
になりました。



東北地方の太平洋沿いの漁村では
モザイク漁が盛んです。
ポカシ使用以外でも一部
食用として珍重されています。



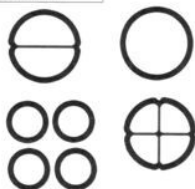
三陸海岸の三崎食堂では
珍しいモザイク定食が
味わえます。

文章に
ボカシを
入れる必要が
あの場合は
「字伏せ」を
育成し
ましょう。

出でくるなり
で全裸になっ
て男根、浅黒
の男根、

い男根はすでに天高く屹立してい
る。
「ああさういわ」カトリーヌの陰唇が
白濁の液体をよだれのように滴らせた
「あふふふ、俺の自慢のペニスを受け
てみるかい」マサルの男根がおのれの
能力自慢をするのかのことさらに屹立
する。「ああ素晴らしいわ。早く、早く
挿入してちょうだい」カトリーヌが股

字伏せはこのような球体であり
排卵されると減数分裂によって
最大四個まで増殖します。



この字伏せの
卵に字伏せの
精子を受精させ
分裂増殖
させます。



受精後
細胞分裂して
増殖した字伏せを
文章に放流して
やります。

「あすごいね」カトリーヌの○が白濁の液体をよだれのように滴らせた。「ふっふふ、俺の自慢の○を受けてみるかい」マサルのおのれの能力自慢をするのかのこくさらに○する。「ああ素晴らしいわ。早く、早く○ちようだい」カトリーヌが○

字伏せは伏せるべき場所を自分探してたりどきまします。

ムから出てくるなりを脱いで○になつマサルの○浅黒

「ああ素晴らしいわ。早く、早く挿入してちょうだい」カトリーヌが股

や○○の○○を○○で○○
た。○○○○になる○○の○○
い○○はすでに○○○○○○
「ああ○○いわ○○○○○○
○○の○○を○○の○○ように
「○○○○○○、○○の○○の○○
て○○かい」○○○○○○が○○
○○自慢を○○か○○○○○○に○○
する。ああ○○○○らしいわ。○○
○○まるてちやうだ。○○○○が○○

平伏せの増殖量が多すぎるのと訳が分からなくなってしまうます。

マサ ○○ ○脱いで全裸
やわら ○○ マサル ○男根
○○ ○わに ○○ 屹立 ○
い男根 ○○ ○すこい ○
白濁 ○液体 ○よだれ ○
○○ ○自慢 ○ハニ
○みるかい ○男根が ○お
○○ ○自慢 ○屹立
する ○挿入して ○股

正しく成長しないと適切な場所に寄生します。

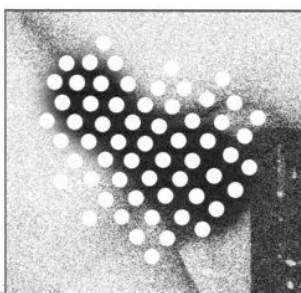
○ちん(二)うん(一)
ちん(二)うん(一)
ちん(二)うん(一)
ちん(二)うん(一)
ちん(二)うん(一)
ちん(二)うん(一)
ちん(二)うん(一)

○きんだのまあどう
うん(二)ろんだの○○
うん(二)ろんだの○○
うん(二)ろんだの○○

○ちく(三)び(二)ちん(一)がでたの
おまんこ(二)く(一)
トリス(二)ク(一)

あまり○○が○○
だと○○って○○
○○します。

た



飛び出す妄想

駕籠真太郎 因数分解

駕籠真太郎 略歴

1969年、母親の陰唇を頬に感じつつ生まれいずる。

5歳、幼稚園で誰も友だちができず、お遊戯の時間中もひたすら嘔吐。

7歳、小学校に入学するも友だちができず、校舎の渡り廊下にて犬の大便を踏む。これがのちの大便妄想につながる。

12歳、中学校に入学するも友だちができず、自分の腋毛を確認。

15歳、高校に入学するも友だちができず、教室内でひたすら妄想を膨らませていた。高校2年のとき自慰を独自学習する。

18歳、大学に入学するも友だちができず、ひたすら髭が生え放題。大学2年のとき商業誌にておのれの妄想を垂れ流す快感に目覚める。

以下、現在に至る。

駕籠真太郎 ホームページ <http://www1.odn.ne.jp/~adc52520/>

2005年3月10日 初版発行

著者 駕籠真太郎

発行者 久保鐵男

発行所 株式会社久保書店
〒165-0024東京都中野区松が丘2-21-14
電話 03(3386)3151
振替 00120-3-10756

印刷所 株式会社新晃社

落丁・乱丁本はお取替えいたします

ISBN4-7659-0630-2

久保書店・あまとりあ社 ホームページ
<http://www.kuboama.com>